

大阪商工会議所中期計画(2026-2028) 2026年度事業計画

共に創る やってみなはれ! 大阪プラン



The Osaka Chamber of Commerce and Industry

大阪商工会議所

目次

1. 総括(2023-2025年度)	2 ~ 4
挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン(2023~2025)総括.....	3
2025年大阪・関西万博の成果の例.....	4
2. 大阪のありたい姿と 大阪商工会議所の役割	5 ~ 20
ビジネスをとりまく環境の変化.....	6
大阪の強み.....	8 ~ 9
大阪のありたい姿(2030年).....	10
大阪商工会議所の役割.....	11 ~ 12
3. 中期計画の全体像	16 ~ 29
中期計画の骨格.....	17
新事業共創ファーム (仮称).....	18
共創プラットフォーム事業.....	20 ~ 27
評価指標.....	28 ~ 29
4. 事業内容、2026年度事業計画	30 ~ 65
5. 部会・専門委員会・女性会 主要活動一覧	66 ~ 77
部会・専門委員会・女性会 主要活動一覧.....	67 ~ 75
本会議所が事務局を担当する団体等一覧.....	76
組織図.....	77
6. 参考	78 ~ 79
事業数の比較.....	79

1. 総括(2023-2025年度)

挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン(2023~2025) 総括

「2025年大阪・関西万博」の成果を中心に

- 「2025年大阪・関西万博」の機会を最大限に活かし、各国商工会議所・機関とのMOA・MOU締結(20回)、セミナー・商談会の開催(311回)、表敬・意見交換会(96回)、懇談会・パーティの開催(89回)等、**総対応518件**
- 世界の成長センターであるアセアンとのネットワークづくりのため、「**日本アセアンビジネス促進プラットフォーム**」の代表者会合を開催
- 世界的に活躍するオーストラリアの非営利の医療系スタートアップアクセラレータ「**メドテックアクチュエーター**」と連携協定。**グローバルピッチコンテストファイナルを大阪で初開催**
- 大阪ヘルスケアパビリオン「リボーンチャレンジ」へ、432社の中小企業・スタートアップが参画し、社会課題解決やイノベーション創出のための、同業種・異業種・異分野による具体的な「**共創**」による**ユニークなアイデアの製品・サービスを展示**
- 「大阪まちごと万博共創プラットフォーム」「くうぞ、万博。」で**まちなかの魅力を発信**

万博開催都市として得た強み

- 世界158カ国・地域からの注目による、プレゼンスと信頼の向上
- 地球規模の課題解決に貢献
- 共創・チャレンジ・イノベーション機運の高まり
- グローバルなビジネス交流の活発化

提供：2025年日本国際博覧会協会



挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン

2023

2024

2025

2026

2027

2028

共に創る やってみなはれ!
大阪プラン

3

2017 2018 2019 2020 2021 2022

たとと繁盛 大阪アクション

たとと繁盛 大阪アクションNeXT

2025年大阪・関西万博の成果の例

万博期間中に各国・機関20か所と締結した連携協定・覚書を活かした具体的なビジネス連携



業種の異なる複数の中小企業・スタートアップが共創し、未来社会をデザイン



「くうぞ、万博。」プロジェクトで、万博メニューや町の隠れた魅力を発信



街の魅力

リピ確定

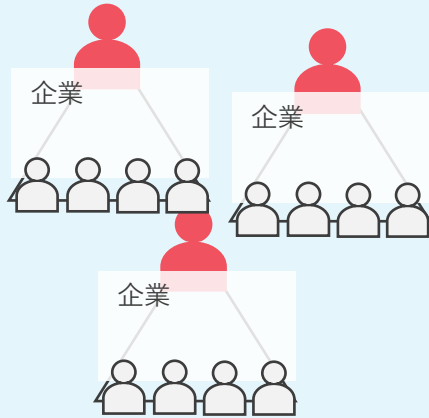
2. 大阪のありたい姿と 大阪商工会議所の役割

ビジネスをとりまく環境の変化

■ 外部環境の変化

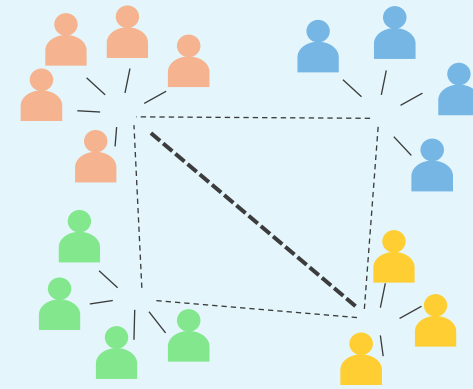
- 国際的な分断
- A I 等デジタル技術の進化
- 物価高、金利高、人手不足
- 社会課題の複雑化

今まで



- 単一の企業や組織で解決
- 目的(解決策)や役割分担が明確
- 経済性確保のためのビジネス

これから



- 複数の企業や組織が関わる多主体
- 社会構造から課題を特定し、目的や役割を提案
- 経済性と社会性を両立した持続性を持つビジネス

▶ より共創が求められる世の中となっている

▶ 日本商工会議所の中期計画でも共創がキーワード

日本商工会議所 中期行動計画 (2026-2028)

～変革と価値共創による日本経済の再出発～

日本商工会議所

Copyright 2026 The Japan Chamber of Commerce and Industry. All rights reserved.

日本商工会議所の中期行動計画
でも共創がキーワード

I. 変革と価値共創による 中小企業・小規模事業者の稼ぐ力の強化

大阪の強み

<もともと持っている強み>

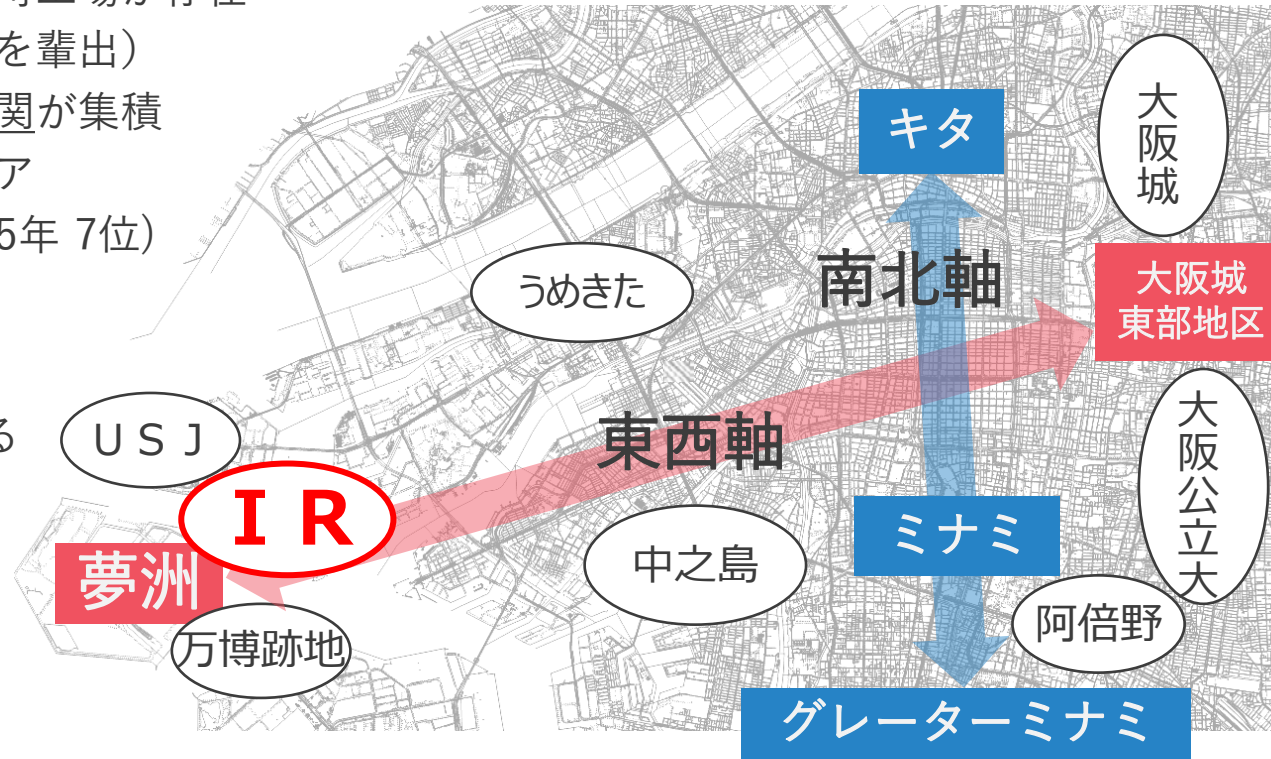
- 多彩な企業・産業が集積し、多くの町工場が存在
- イノベーションの町 (多くの起業家を輩出)
- 世界的なハイレベルの大学・研究機関が集積
- 海外とのつながりの深さ、特にアジア
- 世界トップレベルの住みやすさ (2025年 7位)
- 豊富な歴史・文化資産

<万博開催を経験した強み>

- 世界158カ国・地域からの注目による
プレゼンスと信頼の向上
- 地球規模の課題解決に貢献
- 共創・チャレンジ・
イノベーション機運の高まり
- グローバルなビジネス交流の活発化

<今後訪れる機会>

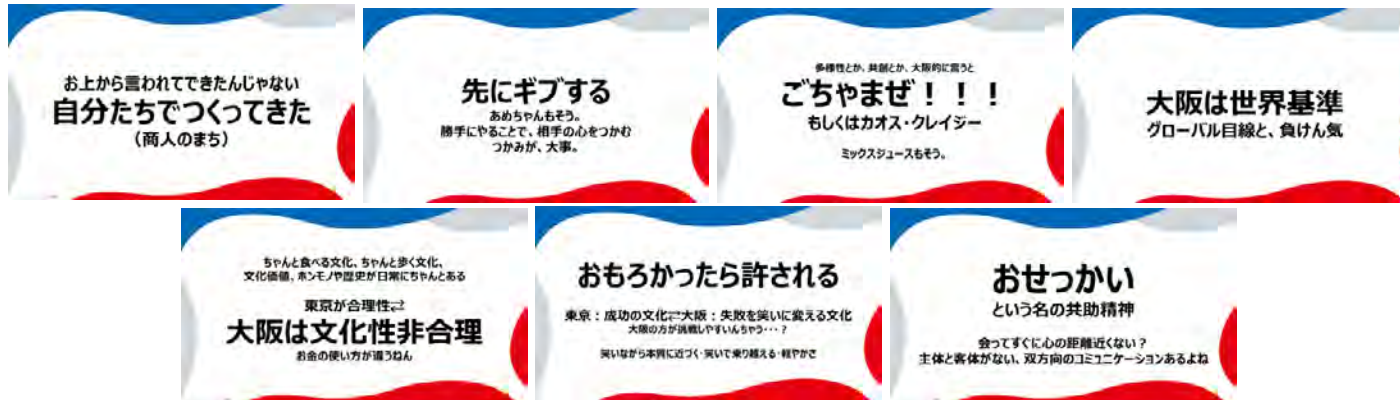
- 2030年に世界最高水準の統合型リゾート「大阪IR」が開業
- 南北軸と東西軸の強化
- スーパーシティを最大限活用



大阪IRイメージ
MGM大阪株式会社提供
転載禁止

▶ 大阪は共創を実践していく上で
高いポテンシャルを兼ね備えている

「やってみなはれ」



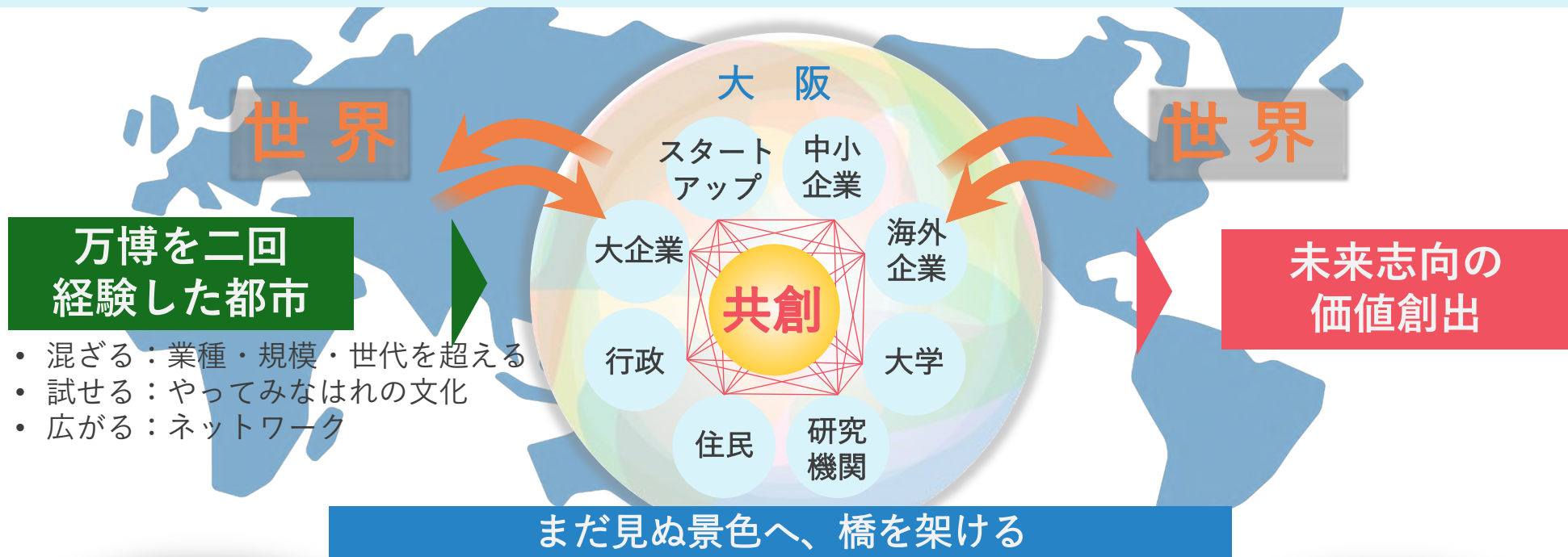
※産官学民の大阪の実践者30人が参加したワークショップ(2024年11月、12月)で出された意見

▶ 大阪には、挑戦的で柔軟な特有の風土・土壌がある

大阪のありたい姿(2030年)

1者では辿り着けない"OMOROI未来"を共に創る

- 万博を2回開催した経験を活かし、国内外の多様な主体とのネットワークで、グローバルな社会課題解決や未来志向の価値を創出
- 2030年に開業する大阪IRを、新たな産業・観光・文化の「実験」「発信」の場として最大限に活用



- 混ざる：業種・規模・世代を超える
- 試せる：やってみなはれの文化
- 広がる：ネットワーク



先端技術実験

まちなかでの空飛ぶクルマ飛行実験



統合型リゾート(IR)

地域経済への波及効果

MGM大阪株式会社提供
転載禁止



まちなかを会場とした展示会
大阪から世界のトレンドを発信

「大阪八百八橋 共創プラットフォーム」

- 江戸時代より、大阪の町方自身が橋を架け、人の往来と経済の活性化に寄与した大阪の「なにわ八百八橋」に由来
- 産業・都市・人材をつなぐ“現代の橋づくり”の場にしたい



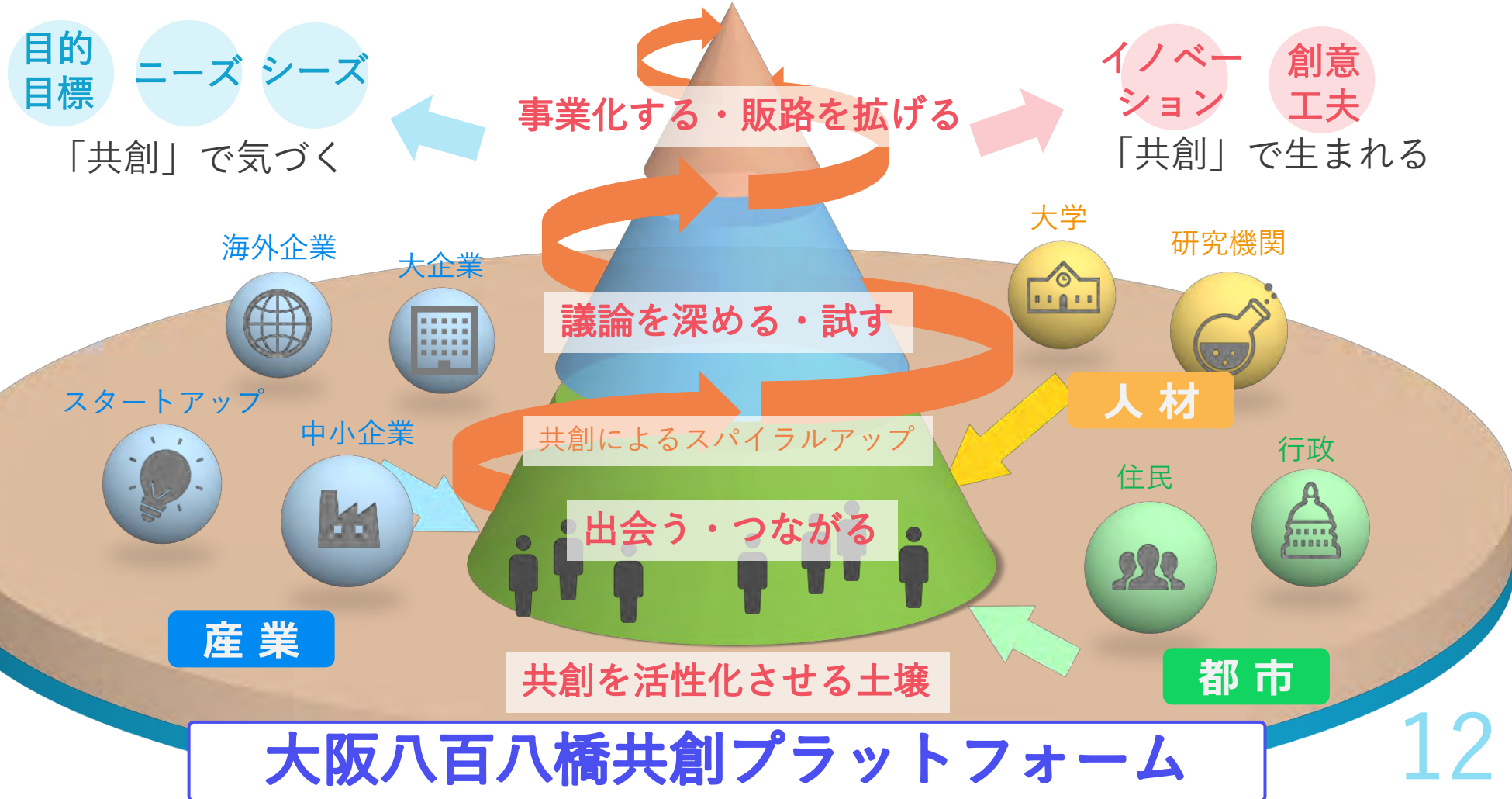
蔵 サントリー美術館

- 全事業の根底となる理念
- 共創を促進する仕組みづくりと、実践

大阪商工会議所の役割

大阪の未来、未来志向の価値創出のため、多様な主体をつなぎ、社会実装を後押しする**“共創プラットフォーム”**を目指す

大阪の未来・未来志向の価値創出

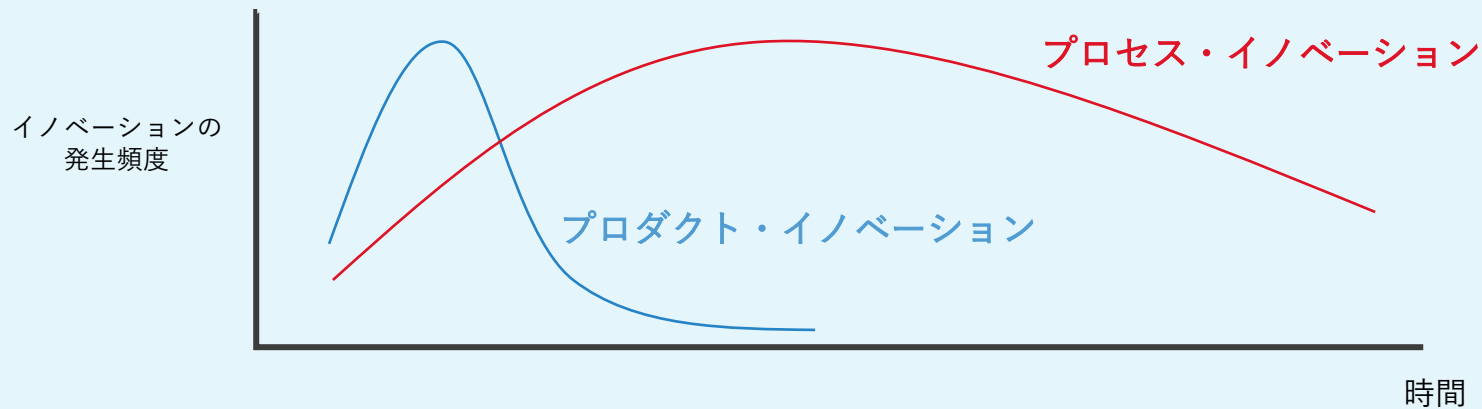


イノベーションには共創が欠かせない

■ 「プロダクト・イノベーション」と「プロセス・イノベーション」

「プロダクト・イノベーション」とは、発明発見、一人一人の大発明
「プロセス・イノベーション」は応用・実装・実用

両者が共鳴共振することで、イノベーションが生まれ出される。



出所：(Utterback & Abernathy, 1975)の図1を参考に大商作成

プロセス・イノベーションの促進こそが、
共創プラットフォームに求められる役割である

共創とは？

■共創を進める上でのキーポイント

- チームでやる(一人でできない)
- 外の目を入れて視野を広げること
- それぞれを繋ぐ※・それぞれが交わる「場」「空間」「時間」があること
- 優れたガイド役がいること、編集者の必要性
- 本質の分かる専門家がいること
- 目の前の利益、すぐの成果を追わない(だから自由になりイノベーションが生まれる)
- 客観的に見えるように可視化・ストーリー化すること
- 真のニーズ・シーズに気付くこと
- チーム共通のもの(目的・目標)を探す
- チームの方向=モデルを探す

+ 熱量

※繋ぐ

人與人
技術と技術
組織と組織
理想と現実

共創プラットフォームは

社内だけでは見えない課題や可能性を
自由に多様な外の視点から照らし出す

対話を重ねるプロセスの中で生まれる気づき



業種や立場を超えた共通点とつながりを生む



事業や組織を進化させる プロセス・イノベーションへとつながる

3. 中期計画の全体像

中期計画の骨格

価値創出・課題解決プロジェクト

1. ものづくり×イノベーション

AI SDGs 繊維 町工場
スタートアップ

2. ウェルネスビジネス創出

創薬 医療機器 ウェルネス
スポーツ

3. 都市魅力再構築

グレート・ミナミ 商店街 IR 観光
食

4. まちなかりビングラボ

イノベーション オープン
フィールドシティ イノベーション
拠点 実証実験

大阪八百八橋 共創 プラットフォーム

経営基盤強化パッケージ

5. 稼ぐ力強化

経営相談 健康経営
事業承継 IT化 サイバー
セキュリティ

6. 人的資本強化

外国人材活用 若手活躍
メンタルヘルス
リスクリング 採用支援
マネジメント

7. 商流創造・グローバル展開

商談会 対日投資
ASEAN 促進
海外展開
支援

新事業共創ファーム

(仮称)

万博レガシーとして、中小企業・スタートアップの成長を図る新たな枠組みを立ち上げ
京阪神3商工会議所で、開発、実証、販路開拓・拡大、海外展開を一貫支援

新事業共創ファーム

(仮称)

中小企業・スタートアップの技術・アイデアが活躍する 新事業の社会実装

大企業 中堅企業

大阪・京都・神戸の
商工会議所 会員5.5万社
(役員議員企業 430社 等)

全国515会議所の会員125万社
海外商工会議所・経済団体 等

共創・協業



中小企業 スタートアップ

全国の支援機関が支援する
中小企業・スタートアップ

商工会議所 銀行 信用金庫
スタートアップ支援拠点 業界団体
産業支援機関 大学 自治体

開発(ヒト・モノ・カネ)、実証、販路開拓・拡大の各局面における支援で共創・協業を促進

ファームメニュー

新事業共創ファーム独自の支援事業

相談窓口

交流相談会

アクセラレーション

成果発表

協業促進メニュー

京阪神商工会議所の事業との連携

オープンイノベーション
マッチング

実証支援

販路開拓支援

海外展開支援

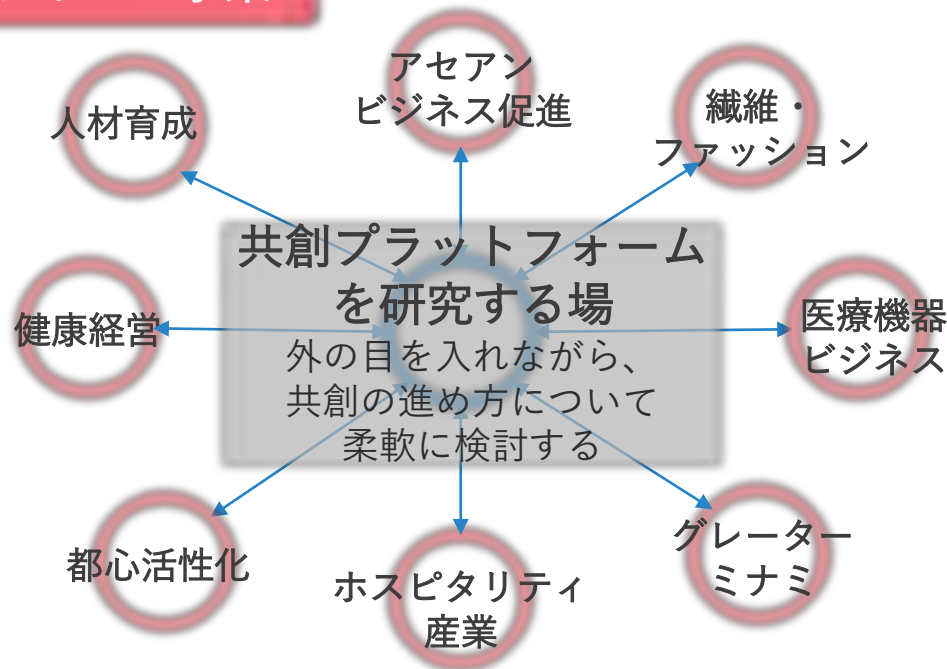
関係機関への橋渡し

JETROや中小機構等の政府機関、研究機関、ベンチャーキャピタル等、関係する各種機関への橋渡し

「共創」の促進(具体事業への展開)

- 特に“共創”を意識した取り組みを
20程度「共創プラットフォーム事業」として実施（中期計画の3年間）
- 共創を促進するため、「共創プラットフォーム」を研究する場を設け、
実践的共創のP D C A・学びの共有、社外の共創事例の研究を、両輪で進める

共創プラットフォーム事業



- 次ページより、共創プラットフォーム事業の例を8つ示す

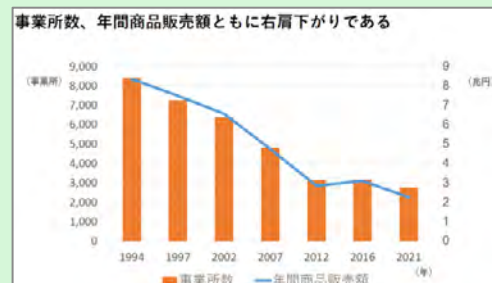
共創プラットフォーム事業(繊維・ファッション)

1. ものづくり×イノベーション

⑥ 繊維・ファッション産業のイノベーション促進

現状・課題

- 繊維・ファッション産業の国内市場規模は著しく縮小
- 付加価値の向上、海外市場の開拓、新たなライフスタイルの提案等のためには、**業種を超えた共創やイノベーションが必要**



出典：日本繊維輸入組合
「日本のアパレル市場と輸入品概況」

出典：2007年まで「経済産業省 商業統計」大阪府 繊維・衣服等卸売
2012年から「総務省 経済センサス」大阪府 繊維・衣服等卸売

これまでの取り組み

- 複数企業の共創を促す「大阪・関西万博リボンチャレンジ」出展
- 企業間を繋ぐ「買いまっせ!売れ筋商品発掘市」などの商談事業
- 先進企業と交流できる大阪ファッション産業振興フォーラム

今後の取り組み

- 企業間共創交流事業
万博後も業界内、異業種の企業の共創を生み出すため、**ファシリテーターが介在**し、業界の枠にとらわれない「あほちゃう」というような製品、ビジネスづくりに取り組む。成果物の市場化だけでなく、共創の過程で得られる**企業間、参加者間の相互理解、信頼関係の構築、他社と共創できる人材**の育成も重視する。
- 繊維買い付け商談会
個社単位のマッチングを超えて、**繊維・ファッション業界の新たなサプライチェーンを国内で再構築**するため、資材調達、製造、流通など様々な過程での新たな取引関係の構築を「買い付け方式」で行う。ビジネスに直結する「共創」
- 海外販路開拓セミナー＆相談会
大阪ファッション産業振興フォーラムの活動として、2026年度は「海外販路開拓セミナー＆相談会」を実施する。シンガポールはじめ、**世界の成長センターであるアセアン各国の消費動向に強いコーディネーター**を招へい、**海外販路を持つ企業との交流・紹介**などにより、海外販路開拓を目指す。

サプライチェーン構築・海外販路開拓 新製品・新ビジネスづくり



リボンチャレンジ出展

リボンチャレンジ出展
異業種企業等

繊維・ファッション産業
中小企業

共創

企業間共創

海外販路開拓セミナー
相談会

繊維買い付け商談会



桃谷順天館



Re:geTA

リゲッタ



株式会社
吉村解体

吉村解体

KanFA

大阪商工会議所

関西ファッション連合

ネットワークを持つ
コーディネーター

異業種をつなぐ
ファシリテーター

WORLD MODE HOLDINGS

共創プラットフォーム事業(医療機器ビジネス)

2. ウェルネスビジネス創出

⑧ 医療機器ビジネス創出支援

⑩ メドテック分野のグローバル展開推進

現状・課題

- 全国の医療機関・企業が参加する、国内最大規模の医工連携プラットフォームを運営
- 海外の技術や投資を呼び込むネットワークが不十分

これまでの取り組み

- 次世代医療システム産業化フォーラム(2003年～)＜医療機器の開発ニーズを医療機関から収集、中小ものづくり企業とマッチング、専門家による伴走支援、開発中の製品に対する医療従事者のフィードバック等、事業化までをトータルに支援。共同開発500件程度＞
- メドテックアクセラレーション(2022年～)＜豪州医療系アクセラレータ「メドテックアクチュエーター」と連携協定。国内外の医療系スタートアップのグローバルピッチコンテストファイナルを大阪で開催＞

今後の取り組み

- 国内の医療機器開発コミュニティ(次世代医療システム産業化フォーラム(MDF))と海外コミュニティとの連携強化
アクセラレータ等を介し、海外スタートアップの技術を国内中小ものづくり企業につなぎ共同開発、開発案件への海外からの投資促進、国内医療機器企業、ものづくり企業等の海外展開支援等。
- 医療現場の課題を、複数企業が共創で解決
医療・介護の現場の声を企業につなぎ、医療従事者と患者双方にとって負担の少ない施設運営や環境に配慮した医療等を、機器・設備・システム開発等で支援

医療機器ビジネスの創出・グローバル展開 医工連携の国内外の取り組みを連動



共創プラットフォーム事業(都市活性化)

3. 都市魅力再構築 4. まちなかりビングラボ

⑬ エリア特性を生かした都市魅力の向上

⑰ リビングラボの推進

現状・課題

- 都心各エリアで、**企業主体のエリアマネジメント**団体が**高い熱量で活動**、大阪商工会議所も課題を共有する**ネットワーク**で提言
- 万博に向けて整備されたうめきた、御堂筋、なんば広場等の公共空間のさらなる活用、新たな担い手の参画が課題

これまでの取り組み

【全エリア連携】

大阪都心のまちづくり活動勉強会・提言(2021~2025)

【森之宮】

大阪城東部地区におけるまちづくりの推進(2023~)

【中之島】

中之島EAST検討会(2026~)

夢洲

【水の回廊】

水都大阪の再生・活性化(2001~)

東西軸

【船場】

大阪都心機能のバージョンアップ検討会・提言(2020~2021)

【なんば】

難波エリアの都市格を公民協働で高めるまちづくり懇談会・提言(2021~2022)

【新今宮、あべの・天王寺】

グレーターミナミ・シティにおける取り組み(2019~)



各主体、エリアをつなぐ

大阪商工会議所

- 各エリア特性を生かした活動の支援
- 複数エリアの連携による活動の支援

今後の取り組み

- **スーパーシティの活用促進**
スーパーシティ(全国で2カ所のみ)を活用し、規制・制度改革とデータ連携を一体的に進める支援
- **まちづくり・まちそだてにおける担い手の活躍支援**
万博の開催時等にまちの魅力発信に取り組んできた団体等が実験的な活動に参画できる新たな枠組みを検討
- **交通を軸にしたインクルーシブなまちづくりの推進**
インクルーシブなまちづくりを目指して、交通を軸にした**共創**で人の移動を活性化させる取り組みを推進する。

共創プラットフォーム事業(グレーターミナミ)

現状・課題

- 大阪府内の中でも、人口減少・高齢化率が先行
- 地域間競争における人気が低い(北摂・阪神間 >> 南大阪)
- 関空へのアクセスが良いが、インバウンド観光客は素通り
- 大阪府内の南北偏差が拡大、一体的な発展が必要
- 経済団体だけでなく、自治体や民間企業、大学等、地域のステークホルダーの総力を結集することが必要

これまでの取り組み

2018

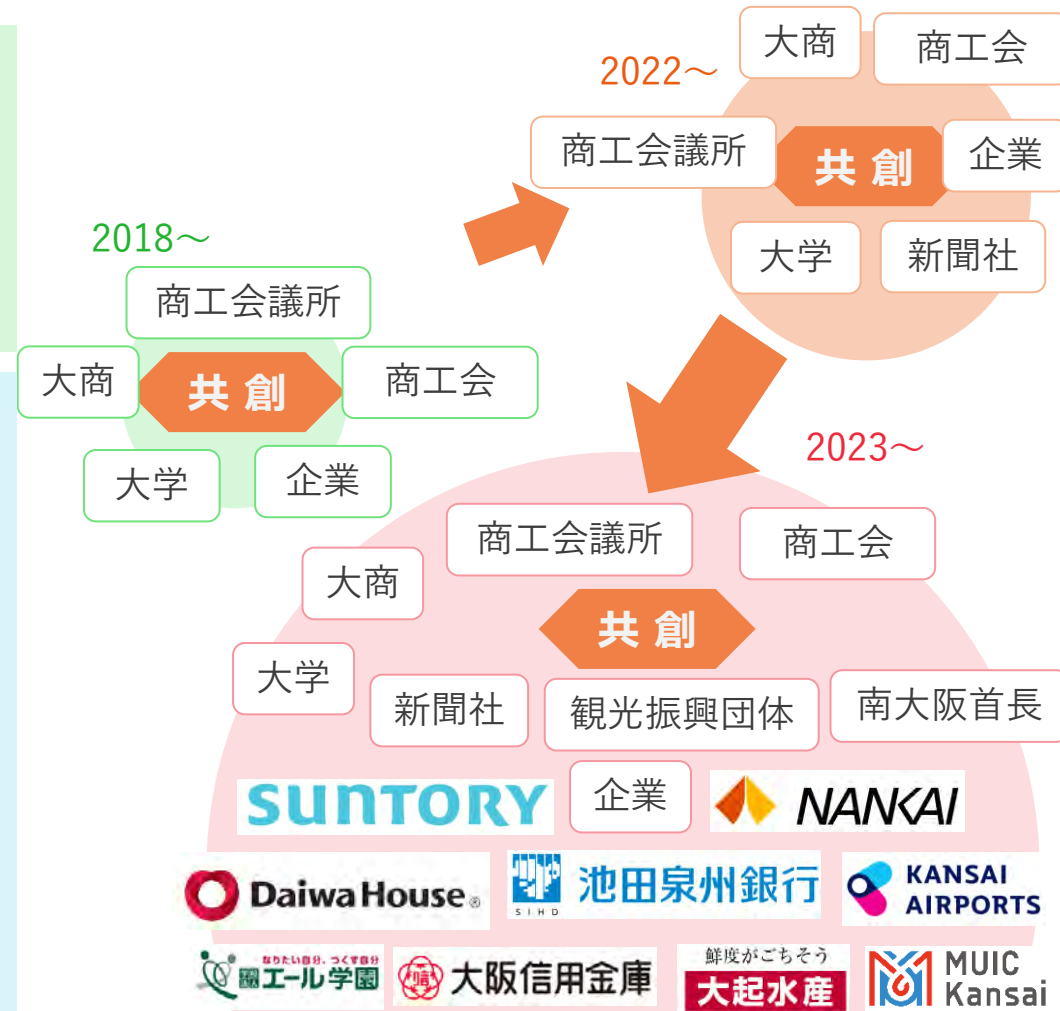
- 高い熱量を持ったリーダーが呼びかけ、**専門家(大阪公立大学・嘉名光市教授)**をガイド役に志を共有
- 提言「グレーターミナミの活性化に向けて」
 - グレーターミナミ連携会議(~2023)

2022

- 専門家(大阪公立大学・嘉名光市教授)をガイド役に、**外の目(読売新聞)**も加えて活動
- グレーターミナミの機能強化に関する調査・提言
 - グレーターミナミ活性化シンポジウム

2023

- エリアの魅力を**可視化・ストーリー化**して地域連携で発信、**高い熱量**が行政にも伝播
- **グレーターミナミ推進委員会設置**
 - 企画列車「グレーターミナミTRAIN」、インバウンド向けモデルツアーの実施
 - **南大阪創生首長会議設立**



今後の取り組み

- 企画列車「グレーターミナミTRAIN」
エリアの魅力を**可視化・ストーリー化**して、地域連携で一体的に発信
- 外国人誘致・居住関連事業(新規)
専門家(阪南大学・松村嘉久教授)をガイド役に外国人材ニーズを**可視化**

現状・課題

- 観光の量から質への転換、高付加価値化が必要
- 2030年に予定されるIR開業を活かし、大阪のブランド向上を図るため、調達、周遊観光、人材育成等でIR事業者をはじめとした幅広い関係者が連携する取り組みが必要 等

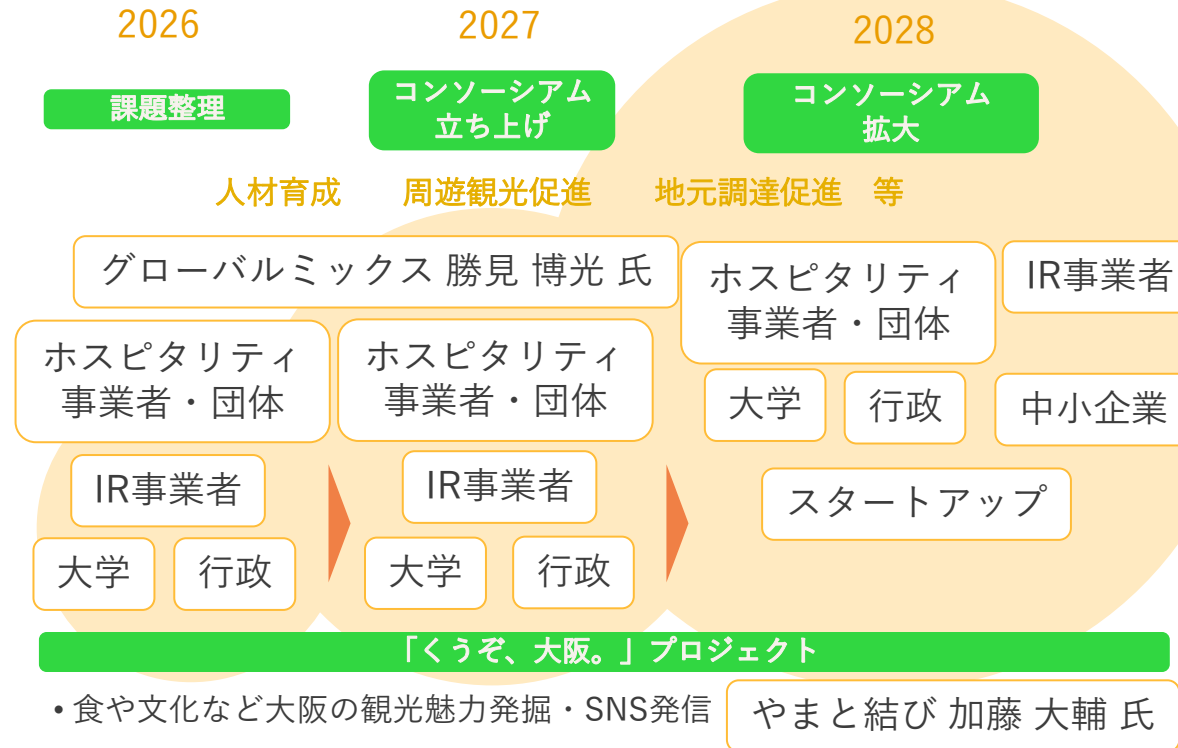
これまでの取り組み

- 「大阪府・大阪市へのIRに関する要望」建議(2018年度)
- 大阪府市によるIR推進会議に参画。
- IRビジネスセミナーを開催し、関心企業へ継続的に情報提供。(大阪府市、本会議所共催)。
- シンポジウム「動き出す、大阪の東西軸～万博後の大阪をつくる。新産業が生まれる。」において、ホスピタリティ産業を競争力のある産業に育てるための方策について議論。(大阪公立大学・本会議所共催)

今後の取り組み

- **課題整理と今後の取り組み検討**
専門家の参画を得て関係者へのヒアリング調査や海外のIR視察等を行い、IRを機に、大阪のブランド向上と大阪のホスピタリティ産業の国際競争力の強化を図るための課題を整理し、必要な取り組みをホスピタリティ事業者、大学、行政等とともに検討する。特に、大阪の幅広い製品・サービス、食材・食文化がIRの調達に参画できるよう、関心企業等によるコンソーシアムを設置すべく、先進事例もふまえ具体的なあり方を検討する。
- **公民連携によるMICE推進**
「大阪国際会議助成金」を実施するなど、大阪府・大阪市、大阪観光局等とともにMICE誘致を強化し、産業振興につなげる。
- **「くうぞ、大阪。」プロジェクト**
大阪の「食」「文化」「ひと」「まち」などの魅力を大商のネットワークを活かして発掘し、地方創生クリエイターの力を活かしてSNSで発信することで、観光の高付加価値化につなげる。

大阪IRを機とするホスピタリティ産業の高度化促進



共創プラットフォーム事業(健康経営)

- 2. ウェルネスビジネス創出
- 5. 稼ぐ力強化
- 6. 人的資本強化
- ⑨ ヘルスケア・スポーツウェルネスビジネス創出支援
- ⑳ 経営課題解決支援
- ㉔ 挑戦する企業文化の創造

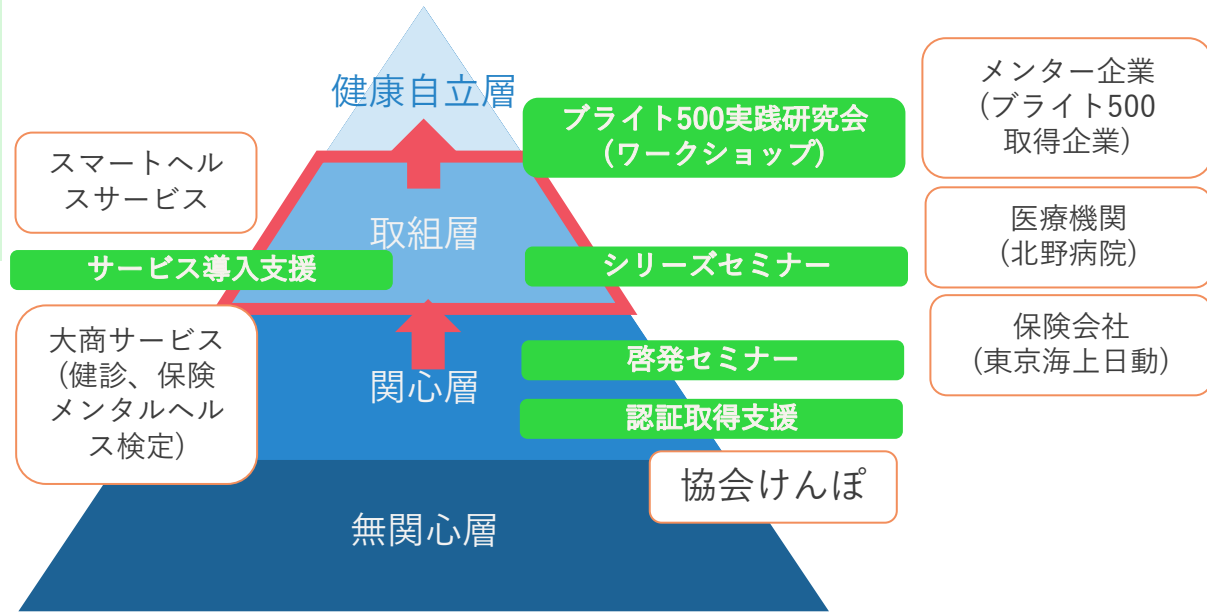
現状・課題

- 中小企業にとって「人手不足」「人材の定着」が最大の経営課題
- 健康経営優良法人の「認定取得」が目的化し、他社の好事例や専門知見とつながる機会が乏しく、自律的な改善活動(PDCA)や生産性向上に結びついていない企業が多い
- 健康投資を「福利厚生」ではなく、「将来の収益性を高める投資(人的資本経営)」として捉え直し、学び合いや専門家との連携を通じた支援が急務

これまでの取り組み

- 企業同士が学ぶ健康経営啓発セミナー、健康経営優良法人取得支援
- メンタルヘルス・マネジメント検定試験
- 健診機関と企業が連携する18の健診サービス
- 企業・共済・保険機関が連携し「健康経営による病気の予防」と「予期せぬ事態への備え」をサポートする共済・保険
- 健康経営推進企業とスタートアップ等が連携したスマートヘルスサービスのトライアル利用 等

健康経営の経営戦略としての定着・産業化



今後の取り組み

- 健康経営ステップアップ・ロードマップ推進事業
関心層から取組層を対象に、理解・戦略・診断・実践・定着の5段階ロードマップを提示。商工会議所・医療機関・保険会社が連携し、各フェーズに応じた専門的知識をシリーズ全4回で提供。医療データを活用した外部の目による効果の可視化を行い、成果につなげる。
- 「健康経営ワンストップ・伴走支援パッケージ」の展開
大商の健診、検定、保険、テクノロジー(スタートアップ連携)等の各サービスを、企業の成熟度に合わせてパッケージ化。合わせて、シリーズを通じて専門家による継続的な個別相談会を実施し、各社の課題を「翻訳」して解決へ導く。
- 健康経営トップランナー育成研究会(メンター制による相互研鑽)
「経営者の全回参加」を条件とした実践型ワークショップ。先進企業が「メンター」となり、後進企業とつながりノウハウを伝承。ブライツ500認定を目指し、参加企業同士がつながり相互研鑽とコミュニティ(健康経営研究会)を形成し、取り組みをアップデートする。

現状・課題

- 企業が持続的に成長していくうえで、最も重要なことはイノベーションへの挑戦
- イノベーションマインドあふれる組織にしていくには、トップリーダーである経営者の役割が重要
- 日ごろ企業経営に追われている経営者は、経営知識のアップグレードや業種を超えたネットワーク構築に取り組む機会が十分ではないとの声がある
- 従来の経営者向け実務研修とは異なる、「経営力の向上」や「イノベーションを生む組織づくり」に加え、経営者同士が学び合い、つながり、ネットワーク形成にもつながる共創型の経営者向けリスクリングの機会を提供していくことが課題

これまでの取り組み

- 新たな経営知識の習得に加え、参加者同士が経験や視点を持ち寄り、対話を重ね、相互につながるネットワーク形成を図る「大商稲穂塾」をトライアル実施
- イノベーションを生み出す組織づくりにおいて、経営者同士が実践事例を共有しながら学び合う「経営者ための組織づくり実践ゼミ」をトライアル実施

今後の取り組み

- トライアル事業で得られた成果や課題、参加者同士の実践知を蓄積・共有し、研修内容のブラッシュアップや他の経営者向け事業へ展開
- 大阪商工会議所ならではの業種や規模を超えた経営者同士が学び合い、切磋琢磨し続けるツナガリ(情報交換、交流)の構築
- 過去参加者や他の経営者向け事業参加者も交え、知見や経験が循環・更新されていくイノベーション誘発型交流



現状・課題

- アセアン市場への進出や販路拡大を後押しするため一層の機会提供と関係者と連携した支援

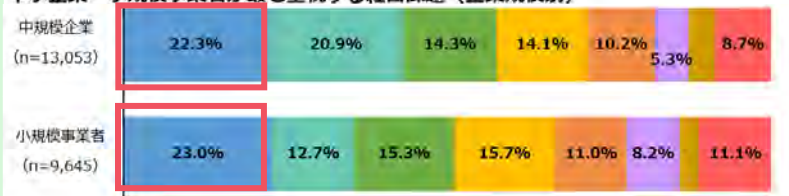
海外展開を実現できた要因について (n=133 複数回答)



※中小企業基盤整備機構「中小企業の海外展開に関するアンケート調査(2024)」海外展開を実現できた要因はマーケットの把握と現地の顧客やパートナーとの出会い

- 人材不足→海外の人材活用と新たな発想や今後の自社戦略まで結びつけていくコーディネーター等が必要

中小企業・小規模事業者が最も重視する経営課題(企業規模別)



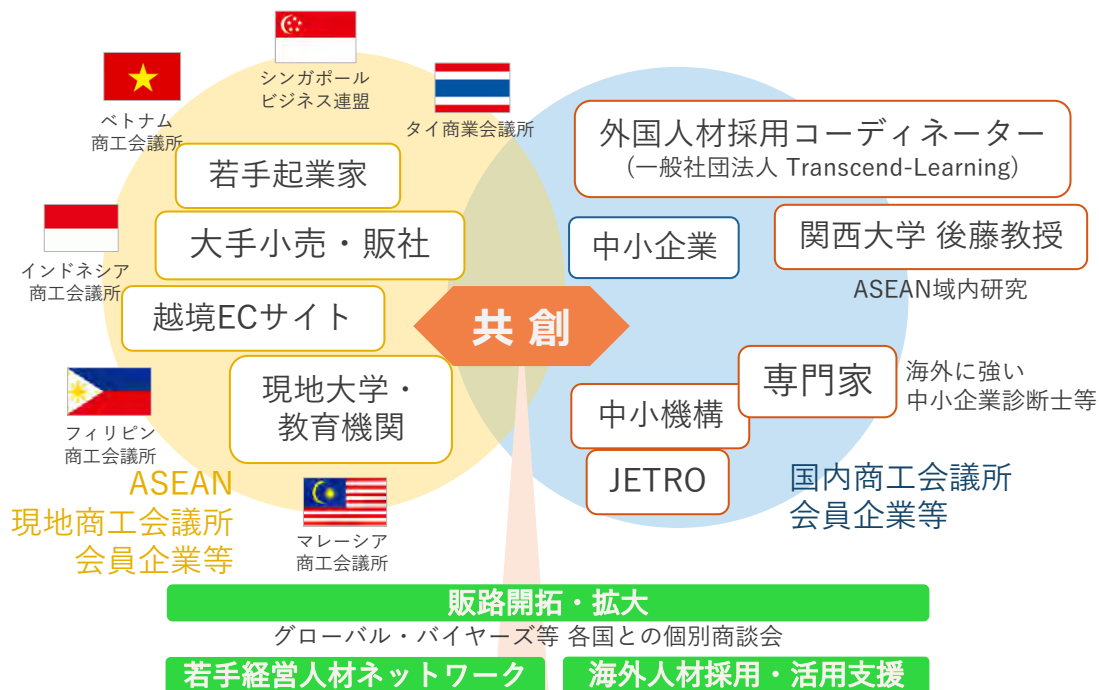
※中小企業庁「2025年版中小企業白書・小規模企業白書」最も重視する経営課題として中規模・小規模事業者とも人材確保が20%以上でトップ

これまでの取り組み

- ASEAN各国が課題を持ち寄り一堂に会した代表者会議
- 国境を越えて次世代を担う海外・大阪の若手起業家交流事業
- グローバル・バイヤーズ含む各国との個別商談会
- スタートアップなど共に描く海外展示会出展支援 など

今後の取り組み

- 代表者会議、各国事務局担当者会議
各国会頭が集まり、各国が抱える課題と今後の目標や取り組みの方向性を共有・議論。それをもとに、各国事務局の担当で詳細を議論、事業を決定し実施。
- 海外人材採用・活用支援
日本と関わりの深い現地の大学、日本学部を持つ大学等と連携し、海外人材採用領域に精通した専門家の助言を得たり、コーディネーター等が間に入り、優秀な人材を活用した日本企業の海外戦略を後押しする。
- グローバル・バイヤーズ
日系およびアセアン現地百貨店のほか、現地で販路展開に精通したアドバイザーも加え、日本企業のアセアンへの販路開拓・拡大を支援する。



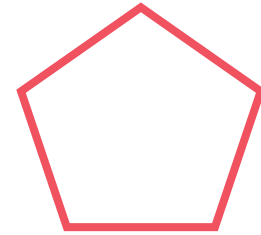
従来の情報と交流の「場」の提供では不足していた、知見やノウハウを有する専門家やコーディネーター、アドバイザーなど、外部とのタッグを組成、巻き込みながら共創を生み出し、また外部関係者支援の層を厚くしていく取り組みを推進

評価指標

全体指標

5つの視点(五角形)で、初年度を100として増減率をみる

- | | | |
|------------|---|-------------|
| ①組織評価 | ▶ | 会員数 |
| ②事業評価 | ▶ | 延べ事業利用数 |
| ③成長支援評価 | ▶ | 成長支援事業参加数 |
| ④事業インパクト評価 | ▶ | メディア掲載件数 |
| ⑤情報伝達評価 | ▶ | ホームページビュー総数 |



プロジェクト・パッケージ評価指標

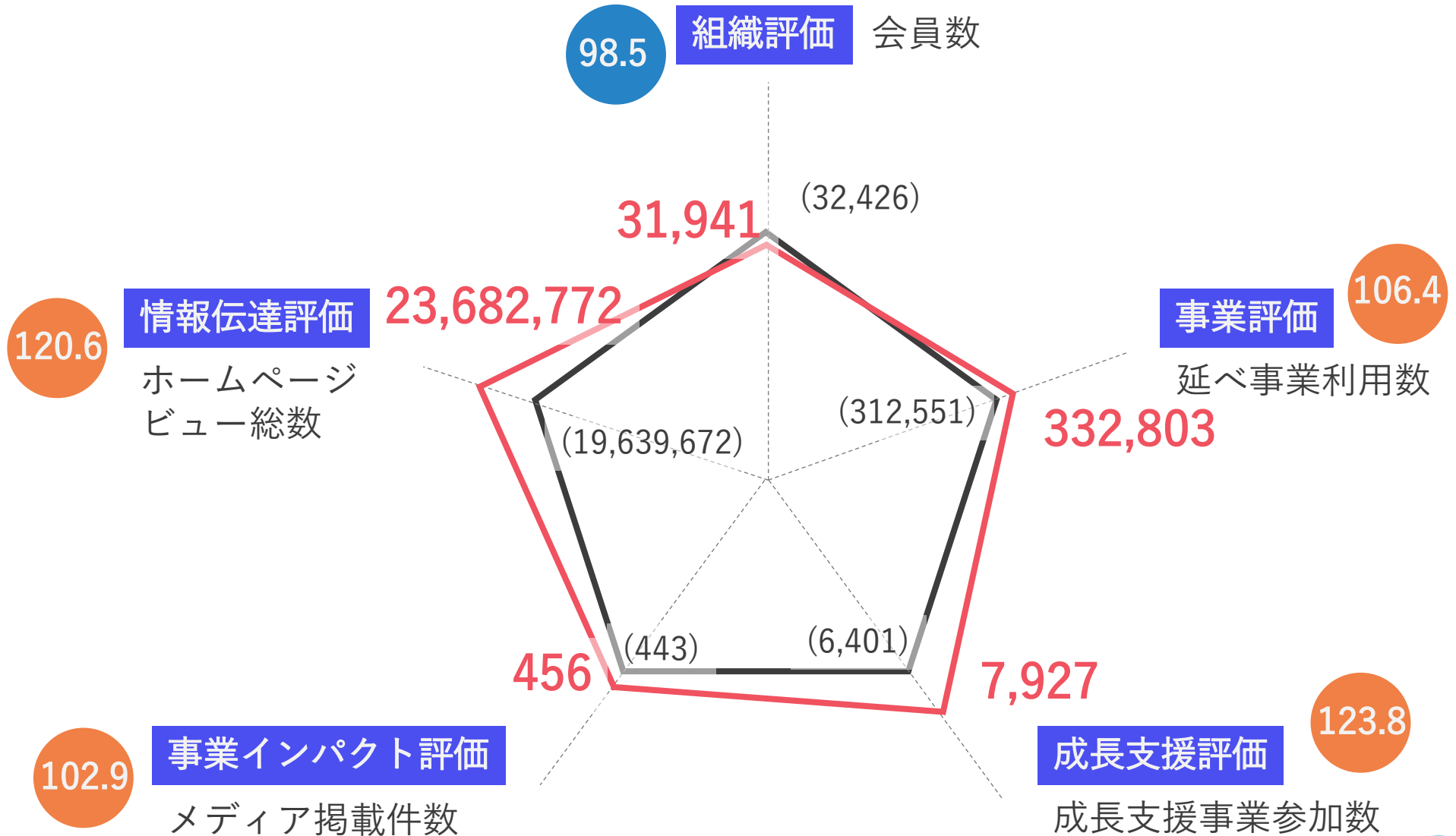
プロジェクト・パッケージの事業ごとに、参加数、事業化支援件数、商談数、相談件数等の評価指標を設定し、各指標が対前年度比増加したかをみるあわせて事業利用会員企業の声もふまえ、プロジェクト・パッケージの評価を行う

※共創に関する評価指標は、「共創プラットフォーム」を検討する場で、今後検討する

評価指標(ご参考：2023年度、2024年度結果)

5つの視点(五角形)で、初年度(2023年度)を100として増減率をみる

※赤色の文字：2024年度の数値
()内：2023年度の数値



4. 事業内容、 2026年度事業計画

1. ものづくり×イノベーションプロジェクト

① 次世代テックフォーラムの運営

情報・通信

デジタル変革

目的 デジタル技術等の次世代技術を活用した、既存産業の高度化や新規ビジネスの開発支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 様々な先端技術(次世代テック)を活用した、企業のビジネス創出を支援するため、「次世代テックフォーラム」を運営する ② AI技術、Neoマテリアル、新エネルギー、宇宙、防衛/防災の5つのクラスターの運営を行い、それぞれのクラスターに関する最新情報を提供するとともに、個別テーマごとに関心企業が集うグループ組成を支援、具体的なビジネスの開発を支援する(マッチングを行う)	2026年度 ・各分科会(クラスター会議)の運営、ビジネス開発・マッチング支援	①参加企業数 ②マッチング数
		2027年度 ・各分科会(クラスター会議)の運営、ビジネス開発・マッチング支援 ・テーマの見直し等、拡充	
		2028年度 ・各分科会(クラスター会議)の運営、ビジネス開発・マッチング支援 ・ビジネス化支援の拡充	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	・各分科会(クラスター会議)の運営、ビジネス開発・マッチング支援	【内容】 ・「AI技術」「新エネルギー」「宇宙ビジネス」「Neoマテリアル」「防衛・防災」の分科会(クラスター)の運営と、複数クラスター間でのビジネス創出のための「トータルコーディネート会議」の開催 【スケジュール】 ・通年。各クラスターは1回以上、トータルコーディネート会議を1回以上開催。

1. ものづくり×イノベーションプロジェクト

② SDGs/ESGプラットフォームの運営

産業・スタートアップ

目的 中小企業等のSDGs/ESGに資する企業活動の促進 / グリーンイノベーションの推進支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 中小企業等を対象に、SDGs/ESGへの対応を支援するため、CO2削減に関する施策や環境・エネルギービジネス関連情報等を提供するセミナーや、個社の具体取り組みを促すコンサルティングサービスを実施する ② グリーンイノベーションの推進を支援するため、他地域とも連携して、大企業や中小企業、大学や研究機関等が持つ関連技術の橋渡しを行うとともに、関連製品・サービスの販路拡大を支援する	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> SDGs/ESGやグリーンイノベーション推進に関する最新情報の提供、コンサルティングサービスの実施(CFP,SBT,カーボントレード等) グリーンイノベーション関連技術の橋渡しマッチング会(他地域連携、MoTTto OSAKA オープンイノベーションフォーラムの活用)の開催 	①参加企業数 コンサルティング利用企業数 ②参加企業数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> マッチング会の拡充(他地域連携、MoTTto OSAKA オープンイノベーションフォーラムの活用) 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> SDGs/ESGやグリーンイノベーション推進に関する最新情報の提供(CFP,SBT,カーボントレード等) グリーンイノベーション関連技術の橋渡しマッチング会の開催(他地域連携、MoTTto OSAKA オープンイノベーションフォーラムの活用) マッチング会の拡充 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> SDGs/ESGやグリーンイノベーション推進に関する最新情報の提供、コンサルティングサービスの実施(CFP,SBT,カーボントレード等) グリーンイノベーション関連技術の橋渡しマッチング会(他地域連携、MoTTto OSAKA オープンイノベーションフォーラムの活用)の開催 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「CFP」「SBT」「カーボントレード」などのコンサルティングサービスの実施 他会議所等と連携し、主に大企業側がグリーン産業に関する技術ニーズを開示する形でのマッチング会を開催 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通年。

1. ものづくり×イノベーションプロジェクト

③ スタートアップ支援事業の推進

産業・スタートアップ

目的 地域間の連携によるスタートアップの市場開拓支援 / 新たな技術・ソリューションを有するスタートアップと既存企業の連携によるイノベーション創出支援 / ものづくり×スタートアップによる町工場の利用促進

	事業概要	3年間のステップ	評価指標	
中期計画	① 京都・神戸の商工会議所等と共同で、国内外の商工会議所等とのネットワークを活かし、関西圏のスタートアップと各国・エリアのスタートアップ・地元企業との交流・ビジネスマッチングを行う。新たな市場開拓とスタートアップ誘致につなげる ② 大学発スタートアップのピッチイベント「U-START UP」を実施し、技術力の高いスタートアップと企業のオープンイノベーションを促すとともに、国内外のスタートアップの大阪への誘致を行う ③ 万博開催を機に、主にB2C製品・サービスの最終上市を目指すスタートアップを支援するため、まちなかでの展示評価型イベント「DocoDemoFestival(通称：DDFes)」を開催する。スタートアップや中小企業等からのニーズをくみ取り、町工場等のものづくり企業につなぐことで、試作品作りや既成製品の改良等を支援する	2026年度	・国内外連携によるスタートアップ支援事業(ミッションの受入れ・派遣) ・「U-START UP」ピッチイベントの実施 ・「DDFes」の実施	①参加企業数 マッチング件数 ②参加企業数 マッチング件数 ③参加企業数 ④町工場等へつないだ件数
		2027年度	・連携地域や連携機関の拡充	
		2028年度	・国内外連携によるスタートアップ支援事業(ミッションの受入れ・派遣) ・「U-START UP」ピッチイベントの実施 ・「DDFes」の拡充	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 国内外連携によるスタートアップ支援事業(ミッションの受入れ・派遣) 「U-START UP」ピッチイベントの実施 「DDFes」の実施 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外からのスタートアップ受入れ 関西圏スタートアップの国内外への派遣(COLUMBUS、海外ミッション) ⇒COLUMBUSは札幌、仙台、茨城、東京、名古屋、広島、愛媛、福岡などでのピッチ、交流マッチング事業 ⇒インド(ICONNサミット、GBC等)、欧州(フードテック)が候補 全国の大学発スタートアップによるピッチイベント「U-STARTUP」の開催 「DDFes」の開催 ⇒なんば広場やうめだ地域での開催を検討 ⇒「ものづくり」「町工場」等の紹介展示 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外スタートアップ受入れ：通年 COLUMBUS：通年 海外派遣は秋頃 U-STARTUP：5月から募集、10月に受賞者の決定、1月にCES出展支援 「DDFes」：2-3月頃開催

1. ものづくり×イノベーションプロジェクト

④ 町工場リボンチャレンジ・コミュニティの運営

企業成長支援

目的 大阪の中小・町工場企業の試作品・製品の改良や上市と下請け依存からの脱却及び自立性の向上

	事業概要	3年間のステップ	評価指標	
中期計画	① 「リボンチャレンジ・コミュニティ」の拡大と深化:万博出展企業のネットワークを核に新規参画企業を加え、交流できるプラットフォームを設置。技術や情報の共有、新たな共創プロジェクトの創出を促す ② 万博レガシー技術の社会実装支援:万博で展示された技術やソリューションを、中小企業に取り入れ、新たなビジネスチャンスにつなげられるよう導入事例や具体的な活用方法を発信する ③ 万博テーマを継承する新プロジェクトの創出:万博で生まれたイノベーションを継続的に生み出すモデルを研究する ④ スタートアップ等の試作ニーズを、「町工場ネットワーク」や「リボンチャレンジ・コミュニティ」につなぎ、新製品開発を支援する	2026年度	①参加企業数 ②技術活用件数 ③マッチング件数 ④共同開発案件数	
		2027年度		・万博展示技術の活用をテーマにしたワークショップやセミナーの開催 ・万博レガシー新プロジェクトのチーム組成と試作開発支援 ・既存企業と新規企業の交流機会を増やし、コミュニティの活性化を促進
		2028年度		・万博レガシー技術を活用した成功事例の創出 ・イノベーション創出が継続できる体制の構築

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	・万博出展企業の交流会、支援イベント等の開催 ・万博レガシー新プロジェクト(テーマ設定)の研究	【内容】 ・マッチングの進化: 国内外の大手企業、スタートアップとの共同開発・量産に向けたマッチング支援 ・実証・検証の加速: 試作品の上市に必要な実証実験の加速 ・プロモーション・販路拡大: 海外プロモーションや「ザ・ビジネスモール」等での広域販路開拓 ・経営・人材の強化: ブランディング、マーケティング、IT(リカレント/リスクリング)など、自社ブランド事業に必要な経営スキル支援 【スケジュール】 ・年間2回(交流会、イベント等)

1. ものづくり×イノベーションプロジェクト

⑤ MoTTo OSAKAオープンイノベーションフォーラムの運営

機械

産業・スタートアップ

目的 技術探索を支援するオープンイノベーション支援事業を通じた新技術・製品開発、新ビジネスの創出

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 関西商工会議所連合会、関西圏の商工会議所と連携し、国内外の大企業の技術ニーズやスタートアップ/中小企業のシーズを、大企業、中小企業等につなぐことで新技術・新製品の開発を支援する「MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラム」を運営する	2026年度 • MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラムの運営 (国内外の企業による技術ニーズ/シーズ型マッチング)	①参加企業数 マッチング件数
		2027年度 • MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラムの運営 (国内外の大企業の参加拡充)	
		2028年度 • MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラムの運営 (マッチング規模の拡充)	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラムの運営(国内外の企業による技術ニーズ/シーズ型マッチング) 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> フォーラムの継続開催(ニーズ主導型、シーズ提案型および提案書作成指南セミナー等) <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通年。ニーズ主導型2回、シーズ提案型2回、セミナー3回、グリーン産業特化型1回、海外(シーズ主導型orニーズ提案型)1回 の合計9回を予定

1. ものづくり×イノベーションプロジェクト

⑥ 繊維・ファッション産業のイノベーション促進

繊維

目的 業界内外の連携の促進による、繊維・ファッション産業の振興

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 万博出展での共創の経験を踏まえ、交流を通じ繊維・ファッションの未来を創造するとともに、人材育成を図る「企業間共創交流事業」を実施する ② 「買い付け方式」で新たな取引関係を構築する「繊維買い付け商談会」を開催する ③ 海外展開、繊維・ファッション産業の動向、環境ルール、新しい技術や素材をプレゼン&交流会方式等で紹介する「大阪ファッション産業振興フォーラム」を開催する	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> 「企業間共創交流事業」の実施 「繊維買い付け商談会」の開催 「大阪ファッション産業振興フォーラム」の開催 「繊維海外販路開拓セミナー&相談会」の実施 	① 参加企業数 ② 商談数 ③ 参加企業数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 各事業の拡充 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 各事業を通じた業界内外の連携促進 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「企業間共創交流事業」の実施 「繊維買い付け商談会」の開催 「大阪ファッション産業振興フォーラム」の開催 「繊維海外販路開拓セミナー&相談会」の実施 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 繊維・ファッション産業の新たな展開を様々な事業で支援する。「企業間共創交流事業」では人材育成、「繊維買い付け商談会」では取引関係再構築、「繊維海外販路開拓セミナー&相談会」では海外展開、「大阪ファッション産業振興フォーラム」では情報提供など <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各事業とも年間を通じ実施

2. ウェルネスビジネス創出プロジェクト

⑦ 創薬推進支援

ライフサイエンス

目的 革新的医薬品の持続的創出に向けた創薬支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標	
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の大学、研究機関、スタートアップ、バイオベンチャー等から、大手製薬企業への創薬シーズの技術移転や共同研究を促進する「創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク(DSANJ)」を運営。個別面談マッチングを行う「DSANJ Bio Conference」を夏期、冬期の年2回開催する 万博期間に拡大した国際ネットワークを生かし、海外案件を拡充するとともに診断薬の研究も対象にし、案件の魅力を向上する DSANJが収集した創薬シーズや創薬スタートアップに対し、海外のベンチャーキャピタル等が投資する仕組みを構築する 	2026年度	参加企業数 連携機関数 案件数 商談件数 商談継続数	
		2027年度		<ul style="list-style-type: none"> 海外案件の収集拡充 商談会のリアル開催
		2028年度		<ul style="list-style-type: none"> DSANJの機能拡充

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「DSANJ Bio Conference」の開催 海外案件の収集 海外投資家との接点づくり 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外からアカデミアやスタートアップの創薬関連案件を集め、製薬企業とマッチングするオンライン商談会「DSANJ Bio Conference」を実施。専門家活用の拡充や運営効率化、投資組織と製薬企業との接点を通じた投資促進につながる取り組みを検討、着手する。ニーズが高まるリアルのセミナーや商談会等についても実施に向けて企画する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「DSANJ Bio Conference」を年2回個別商談会開催。その他通年で検討

2. ウェルネスビジネス創出プロジェクト

⑧ 医療機器ビジネス創出支援

ライフサイエンス

目的 医療現場等の課題やニーズと医療機器メーカーやものづくり企業とのマッチングによる医療機器・用品、関連設備、施設等の開発促進、中小企業を含む異業種の医療機器分野への新規参入・事業化支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標	
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 医療現場のニーズをもとに、企業と医療機関等とのマッチングを行い、医療機器等の開発を進め、上市までを包括的に支援する「次世代医療システム産業化フォーラム(MDF)」を運営する デジタル医療や看護・在宅医療、介護・福祉、再生医療分野の機器、用具、用品等も対象に行う 事業化促進のために、専門家による個別相談や開発製品を医療専門メーカー等へ売り込む逆見本市、医療従事者による製品・サービス評価事業等も実施する 全国の医工連携のハブとして、経産省の全国を対象にした医療機器開発支援相談事業を請け、実施する 	2026年度	参加企業数 マッチング件数 個別事業化相談数 事業化件数	
		2027年度		<ul style="list-style-type: none"> 高齡化が加速する医療現場、介護現場の課題やニーズ収集の拡充
		2028年度		<ul style="list-style-type: none"> 全国ハブ機能の強化と事業化支援の拡充

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 医工連携マッチング例会の開催 事業化相談、コンサルタント派遣事業 医療従事者によるユーザー評価事業、逆見本市や展示会共同出展による販路開拓支援 新規参入セミナー、デジタルヘルスセミナー、病院見学会等の開催 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療現場の課題をものづくり企業に提供し、産学医マッチングを行い、医療機器の改良・開発等を進める。事業化においては専門家による個別相談や医療従事者による評価を受けるユーザー評価事業、販路開拓のための逆見本市の開催等を行う。参入企業を増やすため、参入ノウハウセミナーも実施 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通年

2. ウェルネスビジネス創出プロジェクト

⑨ ヘルスケア・スポーツウェルネスビジネス創出支援

ライフサイエンス

スポーツ

目的 Well being 実現をめざし、多様な業種の企業が、共創することで社会実装できるスポーツ・ヘルスケア関連製品やサービスの創出・普及促進

	事業概要	3年間のステップ	評価指標	
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 健康維持・増進のモチベーションが働き、社会実装可能なヘルスケアビジネスを生み出す「ヘルスケア共創プラットフォーム(仮称)」を設置。スポーツや美容等、実装へのフックを有する製品・サービスの創出・普及を進め、ロンジェビティ(健康寿命の増進)、Well-beingを大阪・関西から発信する 万博レガシー事業として一般市民向けにヘルスケア製品・サービスの展示機会を設ける アスリート人材の活躍を支援するため、企業とのマッチング機会を設ける 	2026年度	参加企業数 各事業参加企業数 マッチング数	
		2027年度		<ul style="list-style-type: none"> プラットフォームの設置 アスリート等人材マッチング事業拡充
		2028年度		<ul style="list-style-type: none"> ヘルスケアビジネスに関する政策提言の検討

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「ヘルスケア共創プラットフォーム(仮称)」の準備、キックオフシンポジウムの開催 日本医学会総会関連事業(展示会)の実施 アスリート等人材マッチング事業の実施 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2027年度の設置に向けた「ヘルスケア共創プラットフォーム(仮称)」の企画・準備。具体的な内容やコンセプトを提示するキックオフシンポジウムの実施。プラットフォームは、専門家による情報提供、ヘルスケア関連製品・サービスの共同開発提案、普及拡大を狙う企業が、課題やニーズを提示し、複数社の共創チーム組成等を進める予定 日本医学会総会にあわせ、一般市民向けの疾病予防や健康増進を啓蒙する、ヘルスケアプロダクトやサービスの展示会を実施 アスリート人材と企業のマッチング <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通年：プラットフォーム準備 11~2月：キックオフシンポ 3月：日本医学会総会市民イベント 通年：人材マッチング事業関心企業登録 企業のマッチング事業参加は年2~3回見込み

2. ウェルネスビジネス創出プロジェクト

⑩「未来の医療」の推進

ライフサイエンス

目的 未来社会に求められるWell-beingや環境に配慮した、医療機器・設備・システム等の開発支援、医療機関の運営効率化、業務簡素化、人的負担の軽減ものづくりやデジタル等、異業種の医療分野への新規参入促進

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 医療従事者や患者の負担を軽減する「優しい病院」や「優しい介護」等をテーマに、在宅介護や在宅看護における課題解決や先進的な取り組みに積極的な介護施設、善光会等と連携し、企業間共創による解決策を検討する 大阪医療センターや大阪大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所、公立大学法人大阪、未来医療推進機構、大阪けいさつ病院、また在宅介護・看護、テクノロジー導入等に積極的な介護施設と連携で行う 「環境に配慮した医療」等に関する現場の課題と企業のマッチング、現場での実証等を行う 	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> 「優しい病院」「優しい介護」に関し、連携機関から課題を収集、企業が提案する解決策を実施 「環境配慮の医療」についても関連情報を収集する 	参加企業数 マッチング件数 実証件数 事業化件数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 企業チーム組成を行い、具体的な課題解決事業を実施 環境配慮の医療についても課題解決の優先順位を定め、関心企業を募集 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 取り組み拡大 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「優しい病院」「優しい介護」に関し、連携機関から課題を収集、企業が提案する解決策を実施 「環境配慮の医療」についても関連情報を収集する 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「優しい病院」「優しい介護」案件とともに、次世代医療システム産業課フォーラム(MDF)例会の中で扱い、マッチングを行う。介護保険制度や介護施設に関する基礎セミナーの開催も検討する 医療における環境問題については基本的な情報収集に着手する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間7回開催のMDF内でマッチング実施。その他の情報収集等は年度後半に実施

2. ウェルネスビジネス創出プロジェクト

⑪ メドテック分野のグローバル展開推進

ライフサイエンス

目的 グローバル市場(途上国市場を含む)を狙う医療・ヘルスケア分野のスタートアップ発掘・支援、既存企業の事業化加速、販路開拓等の推進。及び国際的なコミュニティ・エコシステム構築や多角化を進める取り組み

	事業概要	3年間のステップ	評価指標	
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 豪州の医療系アクセラレータ「メドテック・アクチュエータ」や、欧州・中東・アジア等の海外支援機関等と協働し、国内外の優れた医療系スタートアップの発掘・育成事業を実施する 万博期間中に実現したグローバルピッチ決勝戦のノウハウ、ネットワーク等を基に、同種のコンテスト決勝戦等を開催する 海外アクセラレータや支援機関が持つグローバルな支援ネットワークと、日本の支援ネットワークを接続させ、双方の技術や資金を活かした支援策を拡充する JICA関西と協働し、途上国・新興国等の医療・健康課題を抽出し、その解決策を持つ国内企業の販路開拓を推進する 	2026年度	参加企業数 連携機関数 支援件数 マッチング件数 共同開発件数 事業化・投資件数	
		2027年度		<ul style="list-style-type: none"> 海外の支援ネットワークと日本の支援ネットワークの接続強化 販路拡大の対象国拡大
		2028年度		<ul style="list-style-type: none"> 上記の推進、定着

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 欧州・中東・アジア等の海外支援機関等との連携強化 国内外の医療系スタートアップを発掘、コンテストを実施 途上国・新興国を対象にした販路開拓 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 万博期間中に拡大したネットワークを生かし、海外の多様な国・地域の優れたスタートアップを発掘し、事業戦略策定支援や事業化進展に必要なプロセスのナビゲート、ビジネスコンテスト等を実施する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 5～8月：スタートアップ発掘、10～11月：コンテスト決勝戦、4～9月 支援コミュニティ組成、着手

2. ウェルネスビジネス創出プロジェクト

⑫ 未来技術×医療・健康共創プラットフォームの運営

ライフサイエンス

スポーツ

目的 未来のテクノロジーの医療・健康分野への応用推進

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 医療・健康分野の企業が世界の技術トレンドに早期にリーチし、新規性の高いソリューションの創出を促すプラットフォームを立ち上げる 広く世界の未来テクノロジーに知見のある専門家や投資金融機関等の意見も共有し、今後のビジネス検討に活かす勉強会を開催する 	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> 大阪大学との共催により、医療・健康分野のビジネス創出を進める企業を対象に、多様な領域の最先端研究情報を提供する大型シンポジウムを開催 プラットフォームのコンセプトや体制等の検討 	参加企業数 各イベント参加企業数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 未来のテクノロジー情報を提供するプラットフォームの立ち上げ、例会の開催 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 参加企業の意見をふまえた内容のブラッシュアップ 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 大阪大学との共催により、医療・健康分野のビジネス創出を進める企業を対象に、多様な領域の最先端研究情報を提供する大型シンポジウムを開催 プラットフォームのコンセプトや体制等の検討 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 8月に、大阪大学との共催により、医療・健康分野のビジネス創出を進める企業を対象に、多様な領域の最先端研究情報を提供する大型シンポジウムを開催。開催を通じ、2027年度に設置するプラットフォーム事業の内容、運営方法について具体的な検討を深化させる 2027年度より例会形式で新テクノロジー情報を企業に届けて、医療・健康分野への応用を推進するプラットフォームの設置に向け、体制整備や情報収集等を行う <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月以降 プラットフォームの企画、体制整備 8月 シンポジウムの開催

3. 都市魅力再構築プロジェクト

⑬ エリア特性を生かした都市魅力の向上

都市活性化

目的 大阪市内の各エリア(キタ、ミナミ、大阪城東部地区等)の特性を生かした都市魅力向上支援
まちづくり・まちそだてにおける公民連携を促進するため、連携・交流を担う人材の育成・活躍支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 公民連携による「水と光のまちづくり推進会議」傘下団体の活動を支援するとともに、同会議の実施事業を通じたまちづくり・まちそだての新たな担い手の活躍支援に取り組むほか、水都大阪の活性化に向けた事業を推進する ② 交通を軸にしたインクルーシブなまちづくりの推進 ③ WEBクイズ「なにわなんでも大阪チャレンジ」を(地独)大阪市博物館機構と連携して実施し、大阪への郷土愛と誇り「シビックプライド」の醸成及び地域の活性化につなげる	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> 「水と光のまちづくり推進会議」の活動支援、同会議傘下団体イベントで万博開催時に街中での活動を推進してきた人等が新たな担い手として実験的な活動に参画できる新たな枠組みの検討 水辺エリア(東横堀川、中之島、淀川等)の活性化に向けた関係者との意見交換 交通を軸に共創で人の移動を活性化させる取り組みの検討・検証 「なにわなんでも大阪チャレンジ」(4年目)の実施・検討 	① 「水と光のまちづくり推進会議」傘下団体の活動実績 ② 参加者数 ③ 参加者数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 新たな担い手の活躍を支援する枠組みの試行、検証 交通を軸に共創で人の移動を活性化させる取り組みの実施・検証 「なにわなんでも大阪チャレンジ」(5年目)検証・今後の検討 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 新たな担い手の活躍を支援する枠組みの確立・実施 水辺エリア(東横堀川、中之島、淀川等)の活性化に向けた事業実施 交通を軸に共創で人の移動を活性化させる取り組みの拡大・検証 「なにわなんでも大阪チャレンジ」(6年目)の改訂 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「水と光のまちづくり推進会議」の活動支援、同会議傘下団体イベントで万博開催時に街中での活動を推進してきた人等が新たな担い手として実験的な活動に参画できる新たな枠組みの検討 水辺エリア(東横堀川、中之島、淀川等)の活性化に向けた関係者との意見交換 交通を軸にしたインクルーシブなまちづくりの推進 「なにわなんでも大阪チャレンジ」(4年目)の実施・検討 	<ul style="list-style-type: none"> 4~8月 「水と光のまちづくり推進会議」の傘下団体、「大阪まちごと万博共創プラットフォーム」登録団体へのヒアリング 9~3月 新たな枠組みの検討・調整 4~3月 水辺エリアの活性化に向けた関係者との意見交換 4~3月 交通を軸に共創で人の移動を活性化させる取り組みの検討 4~8月 「なにわなんでも大阪チャレンジ」vol.11の実施 10~2月 「なにわなんでも大阪チャレンジ」vol.12の実施

3. 都市魅力再構築プロジェクト

⑭ グレーターミナミの活性化

グレーターミナミ

目的 大阪府南部(泉州・南河内エリア)と大阪都心南部(難波、新今宮、阿倍野・天王寺・上本町エリア)を一体的な都市経済圏「グレーターミナミ」として捉えた発展・活性化支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① グレーターミナミエリアの自治体や商工会議所、企業等と引き続き連携するとともに、共創タスクフォースの議論を通じて得た知見を活かし、1)グレーター・テロワール(食・観光振興)、2)グリーン・ベイ(環境)、3)外国人誘致・居住をテーマに、地域のブランディングを推進し、エリア内への企業・プロジェクト誘致を促進する ② グレーターミナミシティにおいて、グローバル化とイノベーションを促進する「グローバル育成協議会」の活動を支援する	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> エリアの魅力を一体的に発信する企画列車の実施 活動成果を情報発信するシンポジウムの開催 外国人誘致・居住に関する調査の実施、同調査を活かした事業の共同実施 エリア内商工会議所の会報誌を活用した情報の共同発信 南大阪創生首長会議との連携 「グローバル育成協議会」の支援 	①プロジェクト実施数・支援数 ②プロジェクト実施数・支援数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 活動成果の検証・継続 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 活動成果の検証・継続 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> エリアの魅力を一体的に発信する企画列車の実施 活動成果を情報発信するシンポジウムの開催 外国人誘致・居住に関する調査の実施、同調査を活かした事業の共同実施 エリア内商工会議所の会報誌を活用した情報の共同発信 南大阪創生首長会議との連携 「グローバル育成協議会」の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 4～3月 エリア内商工会議所の会報誌を活用した情報の共同発信 4～3月 外国人誘致・居住に関する調査の実施、同調査を活かした事業の共同実施 9～11月 エリアの魅力を一体的に発信する企画列車の実施 1～2月 活動成果を情報発信するシンポジウムの開催 4～3月 「グローバル育成協議会」への参加、外国人誘致・居住促進に向けた活動の支援

3. 都市魅力再構築プロジェクト

⑮ 大阪IR開業に向けたホスピタリティ産業の振興

ツーリズム

目的 大阪IRを機とするホスピタリティ産業の高度化促進、大阪の観光魅力発信と受け入れ環境整備

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 大阪IRの2030年開業を契機とした大阪のホスピタリティの産業高度化とIRの経済効果の波及を目指す ② ホスピタリティ産業の現状や課題、高度化に向けた取り組みについて関係者と連携のうえ調査・検討し、必要な要望・提言を行う。また、講演会やシンポジウム等で情報発信を行う ③ 関係機関と連携のうえ、人材育成や周遊観光、MICEの推進、また、大阪の幅広い製品・サービス、食材や食文化が大阪IRの調達に参入できるよう、関心企業によるコンソーシアムを設置。具体取り組み方策を検討する。 ④ 大阪の「食」「まち」「ひと」「文化」等の魅力をSNS等を通じて発信し、万博終了後も大阪への注目を高め、周遊観光を促す	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> ホスピタリティ産業の高度化に向けた課題整理、対応策の検討 シンポジウム、要望・提言の実施 大阪のまちや食の魅力をSNSで発信 等 	②シンポジウム等参加者数 ③コンソーシアム参加社数 ④Instagram閲覧数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> コンソーシアム立ち上げ、活動展開 SNS発信内容の拡充 等 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> コンソーシアムの活動拡充 SNS発信内容の拡充 等 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ホスピタリティ産業の高度化に向けた課題整理と対応策の検討 大阪の観光魅力発信と観光客受入環境整備への取り組み 大阪観光局や大阪府・大阪市と連携したMICE誘致の強化 等 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有識者へのヒアリング等による課題整理や調査、対応策の検討 IR施設を有する都市における先進事例の調査(米国等) 大商独自の視点でまちや食の魅力をSNS等で発信(「くうぞ、大阪。」プロジェクトの拡充) 国際会議開催助成の実施、観光客受入環境整備への取り組み 等 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 4～12月 ホスピタリティ産業高度化に向けた課題整理や調査の実施 1～3月 見えてきた課題や必要な取り組みを発信するシンポジウム、要望・提言の実施 等 通年 SNSを活用した大阪の観光魅力発信、国際会議開催助成の実施 等

3. 都市魅力再構築プロジェクト

⑩ 商店街の集客力強化

流通活性化

目的 商店街の振興・活性化、情報発信による国内外からの集客力強化

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 「商店街で朝食を」「レトロビル商店街」「開運商店街」などにより商店街をブランディングし情報発信する ② 「100円商店街」など商店街の集客の取り組みを支援する ③ 新たな商店街出展者につながる事業者を発掘する「商店街ちよい売り商談会」を開催する	2026年度 ・ブランディングによる情報発信実施 ・「100円商店街」などによる集客支援 ・「商店街ちよい売り商談会」の開催	①支援商店街数 ②支援商店街数 ③商談会実施商店街数
		2027年度 ・ブランディングと情報発信の拡充 ・「商店街ちよい売り商談会」の拡充	
		2028年度 ・「商店街ちよい売り商談会」の拡充、出店支援	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「商店街で朝食を」「レトロビル商店街」「開運商店街」の継続実施 「100円商店街」の継続実施 「商店街ちよい売り商談会」の開催 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「商店街で朝食を」「レトロビル商店街」「開運商店街」「100円商店街」などにより商店街の集客を図る 「商店街ちよい売り商談会」により、商店街に出店を希望する事業者を発掘、将来の商店街出店につなげる <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 随時開催

4. まちなかりビングラボプロジェクト

⑰ リビングラボの推進

都市活性化

産業・スタートアップ

デジタル変革

目的 企業や住民等の参画による新たな価値やビジネスの創出

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	① 大阪工業大学と連携して都心型オープンイノベーション拠点「Xport」を運営し、大企業、中堅・中小企業、スタートアップ、社会人、学生等様々な主体の共創を通じて課題や新規事業創出のためのマッチング支援を行う ② スーパーシティの活用により、規制・制度改革とデータ連携を一体的に進めることで、様々な生活分野において先端的サービスを実装し、未来社会の先行実現を目指すため、大阪府、大阪市と連携し、情報発信や活用に関心を持つ企業等とフィールドとのマッチング等を行う	2026年度 <ul style="list-style-type: none"> 「Xport」におけるマッチング支援事業、人材育成プログラムの実施 大阪府・大阪市によるスーパーシティの新たな仕組みに参画、情報発信 スーパーシティの活用に関心を持つ企業等とフィールドとの連携・実証実験の支援 	①参加企業(者)数 マッチング支援件数 ②情報発信件数、企業間連携の件数
		2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 取り組み継続、検証 	
		2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 取り組み継続、検証 	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 都心型オープンイノベーション拠点「Xport」におけるマッチング支援事業、人材育成プログラムの実施 大阪府・大阪市によるスーパーシティの新たな仕組みに参画、情報発信 スーパーシティの活用に関心を持つ企業等とフィールドとの連携・実証実験の支援 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業の課題に対し学生がアイデアを出し、共創で具体化を検討する「RDクラブ」の実施 Xport会員情報交換会、金融相談会等の実施 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> RDクラブは、4-11月。会員情報交換会や金融相談会は通年 4月 大阪府・大阪市によるスーパーシティの新たな仕組みに参画 4~3月 スーパーシティに関する情報発信(説明会の開催等) 4~3月 スーパーシティの活用に関心を持つ企業等とフィールドとの連携・実証実験の支援

4. まちなかりビングラボプロジェクト

⑱ 実証事業の推進

デジタル変革

目的 大阪のまちなかをフィールドとした実証事業推進による新ビジネス創出支援

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	実証事業を希望する企業に対し、 ①大阪府・大阪市・大商による「実証事業推進チーム大阪」を運営し、大阪府・大阪市や民間企業の施設等のフィールド調整を行い円滑な技術実証を支援するとともに、国内外へのPRを行う ②民間企業、エリアマネジメント団体等と連携し、都心シンボリックな空間での技術実証、市場調査、その他各種実証実験支援を行う	2026年度 ・「実証事業推進チーム大阪」による実証実験支援、国内外へのPR ・都心シンボリックな空間(梅田地区、大阪城東部地区等)での実証支援	①実証実験支援件数 ②実証実験支援件数
		2027年度 ・実証フィールドの拡充(大阪都心部)、国内外へのPR	
		2028年度 ・取り組み継続・検証 ・実証フィールドの拡充(大阪都心部)、国内外へのPR	

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 「実証事業推進チーム大阪」による実証実験支援、国内外へのPR 都心シンボリックな空間(大阪梅田地区、大阪城東部地区等)での実証支援 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「チーム大阪」での実証実験実施支援 大阪梅田地区、大阪城東部地区での実証実験実施支援 「実証事業都市・大阪」を啓発するセミナーの実施 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通年。ただし、特定実証フィールドでの実証実験は期間限定

新事業共創ファーム (仮称)

⑱ 新事業共創ファーム (仮称)

繊維

産業・スタートアップ

デジタル変革

目的 大阪・関西万博にて披露された技術をはじめとする、
中小企業やスタートアップが開発した技術・サービスの社会実装と事業化の支援

ライフサイエンス

企業成長支援

流通活性化

国際ビジネス

	事業概要	3年間のステップ	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> 大阪・関西万博に向けて開発・展示された技術をはじめ、中小企業やスタートアップが自社又は複数者で開発した技術・サービスの社会実装や事業化を支援するため、国の支援と協力を得て、京都・大阪・神戸の商工会議所が連携して、開発・実証・マッチング・販路開拓・海外展開等を一貫支援する「新事業共創ファーム(仮称)」を展開する 相談窓口を設置するほか、支援対象企業を選定しメンタリングや伴走による徹底支援、また支援企業や支援機関が集う交流会、成果の発表会を実施する 京阪神3会議所の各種支援メニューを相互活用し、会員の大企業・中堅企業と、中小企業・スタートアップの共創・協業を促進する 	<ul style="list-style-type: none"> 2026年度 <ul style="list-style-type: none"> 新事業共創ファーム(仮称)の立ち上げ準備 相談窓口の設置 アクセラレーションプログラム等の実施 交流会の開催 2027年度 <ul style="list-style-type: none"> 成果発表会の開催 支援パートナーや共創企業等の拡充 2028年度 <ul style="list-style-type: none"> 各種プログラムのブラッシュアップ 	<ul style="list-style-type: none"> 選定企業(者)数 支援対象製品・サービス件数
2026年度事業計画	主な取り組み <ul style="list-style-type: none"> 新事業共創ファーム(仮称)の立ち上げ準備 相談窓口の設置 アクセラレーションプログラム等の実施 交流会の開催 	内容・スケジュール <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大商、神商、京商による新技術・サービスの社会実装を実現させる新たな枠組みを立ち上げる 中小企業・スタートアップの中で、本気でこれに取り組む、また変革のインパクトが大きい製品・サービスを持つ企業を年間で5社程度選出し、コーディネーターやメンター等による徹底したハンズオン支援を行う 出来上がった製品・サービスを披露するイベントを年1回行う 当面は、大阪・関西万博リボンチャレンジ出展企業群を中心に選出する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 4月頃 新事業共創ファーム(仮称)の立ち上げ 5~6月 支援対象企業の選出 7月以降 ハンズオン支援 期末 成果発表イベント 	

5. 稼ぐ力強化パッケージ

⑳ 経営基盤強化

企業成長支援

目的 中小企業・小規模事業者の経営課題の解決と経営力の向上 / 創業の促進と創業後の経営安定・成長
事業リスクの軽減と事業継続力の強化

	事業概要	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 経営指導員が窓口相談・巡回指導により、個々の中小企業・小規模事業者が直面する経営課題の解決を支援する。特に、事業計画の策定支援を通じて、経営課題の発掘、支援策の提供を拡充する。小規模事業者持続化補助金などの国・自治体の補助金・助成金を活用した経営力向上を支援する ② 経営相談室に専門相談窓口を設置し、専門家(士業など)が事業者が抱える高度かつ専門的な経営課題の解決に向けて助言を行う ③ 小規模事業者の資金繰りの安定、財務状況の改善などを目的に、経営指導員が日本政策金融公庫への小規模事業者経営改善融資制度(マル経融資)の推薦や金融機関へのつなぎ、大阪産業局の小規模企業者等設備貸与申し込みなどの支援を行う ④ 創業に必要な知識の習得や創業計画の策定を支援するセミナーやスクールを開催する。また、個別相談を実施するとともに、制度融資などの申請を支援する。さらに、女性起業家のスケールアップを支援するワークショップやグループメンタリング等のプログラムを実施するほか、商品・サービスのテストマーケティングの機会も提供する ⑤ 賠償責任、事業休業、債権回収不能など事業活動におけるさまざまなリスクに対応した保険や、業務災害の補償など従業員の福利厚生を充実させるための保険を提供する ⑥ 小規模交流会「びじこね」「ふらっと」「新入会員の集い」「在阪支社長、支店長と大商役員・議員との懇談会」「会員交流大会」等を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ①～④支援企業(者)数 ⑤3 保険の新規契約者数 ⑥会員交流事業参加者数

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ①経営相談支援 ②専門相談支援 ③マル経融資等金融支援 ④創業支援および女性起業家の成長支援 ⑤保険・共済制度の加入促進 ⑥会員、部会員同士の交流促進のための講演会や視察会実施 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①事業者が直面する個々の経営課題の解決を支援するため、支部および経営相談室の経営指導員が相談対応、情報提供を行う ②設置した専門相談窓口にて、法律、会計・税務、人事労務、新事業開発・経営力向上・創業、営業・マーケティングなどの専門家(士業など)が課題解決を支援する。また、事業所への専門家の派遣も行う ③事業者が抱える経営課題を的確に把握したうえで、マル経融資推薦をはじめとした経営課題の解決に繋がる資金繰り及び伴走的な経営課題の解決支援を実施する ④セミナーや創業のノウハウを習得する集中講座、女性起業家の成長を支援するワークショップやグループメンタリングプログラム、商品のテストマーケティングの機会提供など、起業の幅広い成長ステージに応じた支援を行う ⑤「ビジネス総合保険」「業務災害補償プラン」「売上債権保全制度」の加入を促進する。「生命共済制度」は新規加入とともに既加入事業所の加入継続を促す <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①②③⑤通年 ④セミナー：7～8月頃(1回)、集中講座：8月～10月頃(5回)、ワークショップ：5～2月頃(4回)、チャレンジショップ：11～12月頃(1回)、グループメンタリング：10～12月頃(8回)、個別支援(制度融資・創業計画)：通年 ⑥小規模交流会「びじこね」・「ふらっと」(毎月いずれかを実施)、「中規模交流会」(26年8月)、「新入会員の集い」(26年7月、26年10月、27年3月)、「在阪支社長、支店長と大商役員・議員との懇談会」(27年2月)、「会員交流大会」(26年12月)

5. 稼ぐ力強化パッケージ

②1 経営課題解決支援

企業成長支援

目的 次世代の経営課題(雇用、DX等)、経営リスク等への対応強化

	事業概要	評価指標
中期計画	<p>① 健康経営の推進 健康経営セミナーや健康経営相談を通じて、経済産業省「健康経営優良法人」取得や、協会けんぽ「健康宣言」事業参加を支援する。また、健康経営の段階的な取り組みを促すため、継続的な学習・実践プログラムを実施する。健康経営に有効なサービスとして、大商の「メンタルヘルス・マネジメント検定」「健診サービス」「各種保険サービス」のほか、スタートアップ等によるスマートヘルスサービスを提供する</p> <p>② 課題解決型マッチングフェア(2026、2028年度)の実施 中小企業の課題(雇用、海外進出、脱炭素、DX等)解決を支援する支援機関・企業が一堂に集結してブースを構え、フェースツーフェースで中小企業へ具体的にアドバイスする</p> <p>③ リスク対応支援：不安定な国際情勢や自然災害、サイバー攻撃等々、経営に襲い掛かるリスクへの対応を強化するため、関連する国際情勢の情報提供や実態把握、事業継続への備えの啓発と非常時の事業継続計画(BCP)策定支援、サイバー攻撃対策支援等を実施する</p>	支援企業(参加者)数

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<p>① 健康経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康経営セミナーの開催 個別相談会の開催 経済産業省「健康経営優良法人」取得や、協会けんぽ「健康宣言」事業参加を前提とした個別支援 段階的な取り組みを促すセミナーの開催 健康経営に有効なヘルスケアサービス導入の支援 <p>② 課題解決型マッチングフェアの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ミドル・シニア雇用相談フェア <p>③ リスク対応支援</p>	<p>① 健康経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> セミナー(7~8月、9月の2回、5月~11月に4回) 個別相談会(9月に1回) 個別支援(毎月1回) ヘルスケアサービスの導入(通年) <p>② 課題解決型マッチングフェア</p> <ul style="list-style-type: none"> ミドル・シニア雇用をテーマ(9~11月頃に1回) 全般(雇用、海外進出、脱炭素、DX等)をテーマ(2~3月頃に1回) <p>③ 国際情勢や大規模自然災害、サイバー攻撃等に対する備えの啓発、被災時の事業継続計画(BCP)策定に関するセミナー、体験型ワークショップ等を実施し、BCP策定の個別支援を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> セミナー：通年、体験型ワークショップ：8~11月頃(1回)、BCP策定の個別支援：通年

5. 稼ぐ力強化パッケージ

② 新事業展開による企業成長

企業成長支援

目的 収益力強化に向けた新事業展開や企業戦略の構築

	事業概要	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 商流を見据えた付加価値の高い商品の開発を支援する。ワークショップ「新商品開発ゼミ」とバイヤー等を招聘した成果発表会を開催するとともに、大規模展示商談会への出展などを通じて商品化を支援する ② 環境への配慮(廃材・端材の活用など)SDGsなど、社会課題の解決や社会的要請への対応をコンセプトにした新商品の開発を促進・支援するためのワークショップを開催する ③ 比較的規模の大きな中小企業の経営者や経営幹部などを対象に、市場競争力と収益性が高い事業戦略や組織づくりを考査するワークショップを開催する ④ 中小企業・スタートアップのイノベーション創出を支援する。具体的には、2025年大阪・関西万博で醸成されたレガシー、新技術・製品開発の機運と成果を継承し、応用力と創造力に富んだ新たな技術・製品の事業再構築を支援し、市場投入の機会を継承することで、企業の持続的な成長を促進する 	①～④支援企業(参加者)数

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ①デザイン経営による自社商品の開発 ②社会課題解決型プロダクトの創出 ③高付加価値ビジネスモデルの開発 ④プロダクト・イノベーション創出 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新商品開発ゼミ、バイヤーへの発表会、ゼミ、バイヤーへの発表会、大規模展示商談会への出展により、商流を見据えた高付加価値商品の開発の流れを実践的に学び、商品化し、独自で販路を切り拓くことができるようワンストップで支援する ②環境問題やSDGs等に対応した自社商品を出し、先行する事業者を招聘したワークショップを開催し、社会課題の解決をコンセプトにした新商品アイデアをグループ毎で練り上げ、発表する ③性弱説経営の視点から、利益性を高める事業戦略の構築や組織づくりなどについて、講義とグループワークを提供し、中小企業の収益力強化を支援する ④セミナー、ワークショップ、相談会により企業の創造性を高める機会を提供、開発アイデアの具体化から製品化、市場投入までを支援する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新商品開発ゼミ：8～12月頃(4回)、成果発表会：1～2月頃(1回)、大規模展示会への出展：2月頃(1回)、個別支援：通年 ②ワークショップ：5～8月頃(2回) ③ワークショップ：6～8月頃(3回) ④セミナー：5～6月頃(1回)、ワークショップ：6～7月頃(1回)、相談会：5～9月頃(2回程度)

5. 稼ぐ力強化パッケージ

⑳ DX推進・IT導入支援

企業成長支援

目的 デジタル技術の活用による生産性の向上と収益力の強化 / 中小企業のDX推進・IT導入に対する多角的支援

	事業概要	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 小規模事業者を対象に、間接業務の低減、販売促進などを目的としたIT導入を専門家がサポートする。ニーズの把握・掘り起こしとして、支部経営指導員が事業者へのヒアリングを行い、希望者を「IT・ビジネスアプリ導入サポートデスク」につなぐ ② IT導入後、販売促進や業務効率化などの成果をさらに向上させるため、AIやSNSの活用実践のためのワークショップを実施する ③ IT活用による業務の効率化、ウェブサイトの情報発信力の強化、IT化推進支援施策の活用などについて、専門家がアドバイスする ④ 中小企業の実態に即したDX・ITに関する情報を提供するセミナー、DX・IT人材の育成を促進するワークショップを実施する ⑤ DX推進・IT導入に関する個別相談に対応する ⑥ 商工会議所サイバーセキュリティお助け隊サービスを提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ①～③支援企業(者)数 ④セミナー・ワークショップ参加者数 ⑤相談件数 ⑥契約台数

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ① IT・ビジネスアプリ導入サポート ② AI・SNSの活用支援 ③ 個別相談 ④ 中小企業の実態に即したDX・ITに関する情報提供、DX・IT人材の育成促進 ⑤ 個別相談への対応 ⑥ 商工会議所サイバーセキュリティお助け隊サービスの提供 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 経営指導の一環として、小規模事業者の経営課題を把握した上で、間接業務の効率化、生産性の向上等に役立つビジネスアプリやクラウドサービスのITツールの導入・利活用を支援する ② SNSなどの集客ツールの初期設定を終えた事業者等を対象に、導入後の定着支援や「稼ぐ力の向上」の視点から、集合型の勉強会も開催し、事業者が独自でITを活用し、販路を切り開いていくことができるよう支援する ③ 専門相談/IT分野において、ITコーディネーターが個別相談対応する(事業所への専門家派遣も適宜実施) ④ セミナー等を通じたDX・IT化情報の提供、ワークショップを通じた情報システム担当者の情報収集支援を行う ⑤ 中小企業が進める具体的なDXやIT導入の相談を受け付け個別にサポートする ⑥ 「お助け隊サービス」では、サービスを提供するほか、業種別組合や商工会議所、サービスのユーザー層を対象としたセミナー講師派遣を実施する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①④⑤⑥ 通年 ②ヒアリング、IT導入支援 通年、SNS勉強会4月～11月(2回) ③窓口相談は通年(週1回・水曜日)

5. 稼ぐ力強化パッケージ

②4 事業再生・事業承継支援

企業成長支援

目的 中小企業の事業再生、収益力改善、事業承継支援等による地域経済の活力維持・雇用確保

	事業概要	評価指標
中期計画	<p>【事業再生・収益力改善】</p> <p>①大阪府中小企業活性化協議会を運営し、大阪府下の中小企業における経営体制の抜本的強化を図るため、窓口相談対応の後、企業の状況・ニーズに合わせた経営改善、事業再生、収益力改善、再チャレンジの各支援を実施する</p> <p>②より多くの案件持込、より早期の段階での協議会利用を促すため、金融機関・信用保証協会や他の公的支援機関等に対し、定期的・継続的な働きかけを行う</p> <p>【事業承継支援】</p> <p>③大阪府事業承継・引継ぎ支援センターを運営し、大阪府内の金融機関、商工会議所等との連携を通じて、事業承継ニーズを発掘する</p> <p>④第三者承継の成約、親族内承継等の事業承継計画策定支援に注力する</p>	<p>①②窓口相談件数</p> <p>①②支援開始件数</p> <p>①②支援完了件数</p> <p>③④成約件数</p> <p>③④事業承継計画策定支援件数</p>

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度 事業計画	<p>【事業再生・収益力改善】</p> <p>①②大阪府中小企業活性化協議会の運営、経営改善、事業再生、収益力改善、再チャレンジの各支援</p> <p>【事業承継支援】</p> <p>③④大阪府事業承継・引継ぎ支援センターの運営、金融機関等との連携による案件掘り起こし、第三者承継支援、事業承継計画策定</p>	<p>【内容】</p> <p>①②窓口相談対応の後、企業の状態・ニーズに合わせ、事業再生支援、収益力改善支援、再チャレンジ支援等の実施</p> <p>①②金融機関・信用保証協会や他の公的支援機関等への働きかけを通じた案件持込・早期利用の促進</p> <p>③④相談会・セミナーへの講師派遣、第三者承継支援、親族内承継等の事業承継計画策定支援</p> <p>③④AIツールを活用した相談業務の効率化、専門家向けコンプライアンス研修等の実施、各市町村・商工会・商工会議所の担当者や経営指導員向けの勉強会のキャラバン展開</p> <p>【スケジュール】</p> <p>①②③④通年</p>

6. 人的資本強化パッケージ

⑫ 成長志向型の人材の育成

人材育成

目的 イノベーションや企業の成長・発展をもたらし、経済の成長につなげるための「人」づくり

	事業概要	評価指標
中期計画	<p>(1)多様な人材の活躍推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 次代を担う若手社員の活躍と企業の枠を超えたツナガリを促進するため、「若手社員キャリアデザイン塾」、「ツナガル若手共創プロジェクト」を実施する ② リーダー層の女性拡大を後押しするため、「活躍する女性リーダー表彰」の実施や表彰受賞者との連携を図るとともに、「【大商×関学】女性リーダー育成カレッジ」を実施する ③ エンゲージメントの向上に寄与するため、「優良商工従業員表彰」を実施する <p>(2)ビジネス実務能力の向上(大商ビジネススクール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ビジネス実務能力の向上を支援するため、階層別・テーマ別の研修やeラーニングを実施する ② 企業の社内研修を支援するため、講師派遣型研修を実施する <p>(3)IT人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 活用領域が急拡大している生成AI・DX関連の研修やセミナーを実施する ② 「大商パソコン教室」「大商パソコンカレッジ」を通じて、ITスキルの向上を支援する <p>(4)実践的なビジネス知識の習得・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」「ビジネス会計検定試験」「日商・東商企画検定試験」(簿記、ビジネス実務法務検定など14検定試験)を実施する ② メンタルヘルス・マネジメント検定試験の公式テキスト改訂、ビジネス会計検定試験の公式テキスト・過去問題集の適時改訂を実施する ③ 受験対策WEB講座(メンタルヘルス/ビジネス会計、オンデマンド配信)やメンタルヘルス・I種合格者フォーラムを運営する 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①受講者数 ②受講者数 女性リーダー表彰応募者数 ③応募者数 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①受講者数 ②派遣企業数 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①受講者数 ②受講者数 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①申込者数 ②発行部数 ③申込者数・登録者数

6. 人的資本強化パッケージ

②5 成長志向型の人材の育成

人材育成

目的 イノベーションや企業の成長・発展をもたらす、経済の成長につなげるための「人」づくり

2026年度
事業計画

主な取り組み	内容・スケジュール
<p>(1)多様な人材の活躍推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「若手社員キャリアデザイン塾」、「ツナガル若手共創プロジェクト」 ② 「活躍する女性リーダー表彰」、表彰受賞者との連携、「【大商×関学】女性リーダー育成カレッジ」 ③ 「優良商工従業員表彰」 <p>(2)ビジネス実務能力の向上(大商ビジネススクール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 階層別・テーマ別の研修、eラーニング ② 講師派遣型研修 <p>(3)IT人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 生成AI・DX関連の研修やセミナー ② 「大商パソコン教室」、「大商パソコンカレッジ」 <p>(4)実践的なビジネス知識の習得・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 検定事業(試験施行) <ul style="list-style-type: none"> 1. メンタルヘルス・マネジメント検定試験の全国での実施と普及・拡大 2. ビジネス会計検定試験の全国での実施と普及・拡大 3. 日商・東商企画検定試験の実施 ② 出版事業 <ul style="list-style-type: none"> 1. 大商企画2検定試験の公式テキスト・過去問題集の改訂・発行など ③ 検定関連サービス事業 <ul style="list-style-type: none"> 1. 受験対策WEB講座(メンタルヘルス/ビジネス会計、オンデマンド配信)の実施 2. メンタルヘルス・1種合格者フォーラムの運営 	<p>【内容・スケジュール】</p> <p>(1)多様な人材の活躍推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 7～9月 「若手社員キャリアデザイン塾」 8～10月 「【大商×関学】女性リーダー育成カレッジ」 8～2月 「ツナガル若手共創プロジェクト」 11月 「優良商工従業員表彰」 3月 「活躍する女性リーダー表彰」 通年 女性リーダー表彰受賞者との連携 <p>(2)ビジネス実務能力の向上(大商ビジネススクール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階層別・テーマ別の研修(年間約150講座)、eラーニング、講師派遣型研修を継続開催(通年) ・「大商ビジネススクール」の名のもと、今後求められる能力が身につく研修を展開するとともに、グループワークを取り入れるなど、受講者のネットワーク構築にもつなげる(通年) <p>(3)IT人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大商パソコン教室」(市内5教室)、「大商パソコンカレッジ」を継続開催(通年) ・注目度が高いAIの研修について、ビジネスに役立つ活用を主眼に充実を図る(通年) <p>(4)実践的なビジネス知識の習得・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルス検定：11月、3月(団体特別試験)随時 ・ビジネス会計検定：10月、3月 ・日商簿記検定：(統一試験)6月、11月、2月(ネット試験)随時 ・東商検定(環境社会(eco)、ビジネスマネージャー、ビジネス実務法務、カラーコーディネーター、福祉住環境コーディネーター)：第1シーズン 6月～7月、第2シーズン 10月～12月 ・メンタルヘルス検定の公式テキスト改訂は26年6月～7月頃(予定) ・受験対策WEB講座(メンタルヘルス/ビジネス会計)は通年 ・1種合格者フォーラムのメルマガ配信は、5月、8月、11月、2月

6. 人的資本強化パッケージ

②6 挑戦する企業文化の創造

人材育成

目的 イノベーションや企業の成長・発展をもたらし、経済の成長につなげるための「組織」づくり

	事業概要	評価指標
中期計画	<p>(1)経営力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新たな時代の経営者に求められる考え方や知識を学ぶとともに、参加者同士のネットワーク構築を促進する「大商稲穂塾」を実施するとともに、経営者対象の実務講座(経営マネジメント講座、数字の見方・使い方講座など)を実施する ② 経営に役立つ多様なテーマによるオンライン講演会「チェンバーカレッジ」を実施する <p>(2)イノベーション志向の組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ① イノベーションを生み出す組織への変革を支援するため、「経営者のための組織づくり実践ゼミ(仮称)」を実施する <p>(3)企業家精神の高揚・伝承(大阪企業家ミュージアムの運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 主展示、常設・特別展示、老舗企業特設展示の実施 ② 各種講演会・研修の開催。若い世代に関心の高い経営者等もとりあげる ③ 開館25周年記念事業の実施。今活躍する企業家を迎えての講演や識者等との対談を実施。加えて、幅広い世代に関心の高い企業家のインタビュー映像を収録 <p>(4)健康経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 心の健康の維持増進を通じて、健康経営の推進にも役立つ「メンタルヘルス・マネジメント検定試験」のさらなる普及・拡大を目指す。その一環で、検定創設20周年記念シンポジウムを開催し、併せて公式テキスト改訂のPRも行う ② 職場のメンタルヘルス対策を支援するため、「大商EAPサービス」「大商ストレスチェックサービス」を実施する 	<p>(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①受講者数 ②受講者数 <p>(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①受講者数 <p>(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入館者・利用者数 ②入館者・利用者数 ③入館者・利用者数 <p>(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①申込団体数 ②利用企業数

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<p>(1)経営力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「大商稲穂塾」、経営者対象の実務講座 ② オンライン講演会「チェンバーカレッジ」 <p>(2)イノベーション志向の組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「経営者のための組織づくり実践ゼミ(仮称)」 <p>(3)企業家精神の高揚・伝承(大阪企業家ミュージアムの運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 主展示、特別展示、老舗企業特設展示の実施 ② 各種講演会・研修の開催 ③ 開館25周年記念事業の実施 <p>(4)健康経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① メンタルヘルス・マネジメント検定関連事業 ② メンタルヘルス対策支援事業 	<p>【内容・スケジュール】</p> <p>(1)経営力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7～11月「大商稲穂塾」(全5回) ・通年 経営者対象の実務講座、「チェンバーカレッジ」 <p>(2)イノベーション志向の組織づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8～10月「経営者のための組織づくり実践ゼミ(仮称)」(全3回) <p>(3)企業家精神の高揚・伝承(大阪企業家ミュージアムの運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別展示：4～7月、8～11月、12～3月 ・老舗企業特設展示：9～11月、1月～4月 ・各種講演会・研修：年間10回程度 ・25周年事業：年度内に講演会や対談、インタビュー収録実施 <p>(4)健康経営の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 検定試験創設20周年記念シンポジウムを開催し公式テキスト改訂のPRを行う ② 「大商EAPサービス」「大商ストレスチェックサービス」(通年実施)

6. 人的資本強化パッケージ

②7 人手不足への対応

人材育成

目的 喫緊の課題への対応

	事業概要	評価指標										
中期計画	<p>人材(新卒・中途・外国人・障がい者・シニアなど)の採用支援、外部人材(兼業・副業等)の活用</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 中小企業の若手人材の採用を支援するため、複数の大学等と情報交換することができる「大学等と企業との就職情報交換会」を開催するとともに、「採用担当者のための情報交換会」などを実施する ② 外国人留学生の活躍を応援するとともに、中小企業の人材確保に資するため、「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」を開催する ③ 障がい者や要支援の方の採用を後押しするため、「障がい者雇用促進セミナー」を開催する ④ 採用や外部人材(兼業・副業等)の活用など、企業からの相談に応じるため、人材採用を支援する民間企業・団体等と連携し、多様なサービスを提供する 	<ol style="list-style-type: none"> ① 参加企業(者)数 ② 参加企業(者)数 ③ 受講者数 ④ 問合せ件数 										
2026年度事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th>主な取り組み</th> <th>内容・スケジュール</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 「大学等と企業との就職情報交換会」、「採用担当者のための情報交換会」、「人材確保セミナー」</td> <td>【内容】 ・「大学等と企業との就職情報交換会」、「採用担当者のための情報交換会」、「人材確保セミナー」、「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」、「障がい者雇用促進セミナー」を継続開催 ・人材採用を支援する民間企業・団体等と連携を継続</td> </tr> <tr> <td>② 「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」</td> <td>【スケジュール】 ・5月 「障がい者雇用促進セミナー」</td> </tr> <tr> <td>③ 「障がい者雇用促進セミナー」を開催する</td> <td>・7月 「人材確保セミナー」</td> </tr> <tr> <td>④ 人材採用を支援する民間企業・団体等と連携(採用や外部人材(兼業・副業等)の活用など)</td> <td>・7~8月 「採用担当者のための情報交換会」(2回) ・10月 「大学等と企業との就職情報交換会」 ・11月 「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」 ・通年 人材採用を支援する民間企業・団体等と連携</td> </tr> </tbody> </table>	主な取り組み	内容・スケジュール	① 「大学等と企業との就職情報交換会」、「採用担当者のための情報交換会」、「人材確保セミナー」	【内容】 ・「大学等と企業との就職情報交換会」、「採用担当者のための情報交換会」、「人材確保セミナー」、「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」、「障がい者雇用促進セミナー」を継続開催 ・人材採用を支援する民間企業・団体等と連携を継続	② 「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」	【スケジュール】 ・5月 「障がい者雇用促進セミナー」	③ 「障がい者雇用促進セミナー」を開催する	・7月 「人材確保セミナー」	④ 人材採用を支援する民間企業・団体等と連携(採用や外部人材(兼業・副業等)の活用など)	・7~8月 「採用担当者のための情報交換会」(2回) ・10月 「大学等と企業との就職情報交換会」 ・11月 「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」 ・通年 人材採用を支援する民間企業・団体等と連携	
主な取り組み	内容・スケジュール											
① 「大学等と企業との就職情報交換会」、「採用担当者のための情報交換会」、「人材確保セミナー」	【内容】 ・「大学等と企業との就職情報交換会」、「採用担当者のための情報交換会」、「人材確保セミナー」、「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」、「障がい者雇用促進セミナー」を継続開催 ・人材採用を支援する民間企業・団体等と連携を継続											
② 「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」	【スケジュール】 ・5月 「障がい者雇用促進セミナー」											
③ 「障がい者雇用促進セミナー」を開催する	・7月 「人材確保セミナー」											
④ 人材採用を支援する民間企業・団体等と連携(採用や外部人材(兼業・副業等)の活用など)	・7~8月 「採用担当者のための情報交換会」(2回) ・10月 「大学等と企業との就職情報交換会」 ・11月 「【学校×企業】外国人留学生採用のための情報交換会」 ・通年 人材採用を支援する民間企業・団体等と連携											

7. 商流創造・グローバル展開パッケージ

⑳ 商談会の開催

生活用品

小売

流通活性化

目的 中小企業の販路開拓、ビジネスの拡大

		事業概要	評価指標
中期計画		<ul style="list-style-type: none"> ① 日本最大級の売り込み型商談会「買いませ!売れ筋商品発掘市」、大手流通業バイヤーへの個別売り込み型商談「ザ・ベストバイヤーズ」を開催する ② 大阪府内の中小企業等が、商品・サービスを出展する多業種型総合商談会「大阪勤業展」を開催する ③ 百貨店催事を通じ消費者ニーズを掴む「大阪クリエイトフェア」を開催する ④ 大阪に拠点を置く外国人企業が商談会を通じて販路拡大を図れるよう支援する 	<ul style="list-style-type: none"> ①商談数 ②出展企業数 ③出展企業数 ④商談参加外国人企業数
		主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画		<ul style="list-style-type: none"> ① 「買いませ!売れ筋商品発掘市」、「ザ・ベストバイヤーズ」の開催 ② 「大阪勤業展」の開催 ③ 「大阪クリエイトフェア」の開催 ④ 大阪に拠点を置く外国人企業を対象とした、商談ノウハウを伝えるセミナーの開催 ⑤ 「介護施設での訪問販売」支援の実施 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業を実施し、会員企業の販路、ビジネス拡大を支援する <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度前半 介護施設での訪問販売 ・10月 大阪勤業展 ・11月 買いませ!売れ筋商品発掘市、大阪クリエイトフェア ・随時 ザ・ベストバイヤーズ ・未定 外国人企業対象セミナー

7. 商流創造・グローバル展開パッケージ

⑳ ザ・ビジネスモールを活用した商談機会の創出

企業成長支援

目的 会員企業の広域取引、販路拡大、中小企業の商談機会の拡充

	事業概要	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none">① 全国の商工会議所・商工会と連携し、会員企業の企業PR情報、商談案件をインターネット上で公開する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」を運営する② サイトの国際化(日英併記)：商工会議所・商工会会員企業の本サイトユーザーに外国人が増加していることを受け、英語表記の追加を進める	<ul style="list-style-type: none">①商談件数②商談件数
	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none">① 「ザ・ビジネスモール」の運営② 「ザ・ビジネスモール」の英語表記対応	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none">① 「ザ・ビジネスモール」の運営を継続し、全国の商工会議所・商工会会員同士の商取引を支援する② サイト内の各ページに英語表記を追加し、外国人ユーザーも利用しやすい環境を整える <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none">①通年：ザ・ビジネスモールの運営②通年：ザ・ビジネスモールに英語表記を追加

7. 商流創造・グローバル展開パッケージ

③0 アセアンビジネス促進プラットフォーム

貿易

国際ビジネス

目的 中小企業のアセアン地域等への海外展開支援

	事業概要	評価指標
中期計画	<p>① 成長著しいアセアン市場への参入やビジネス拡大を支援するため、販路開拓・販路拡大(スタートアップ、グリーン分野含む)や投資・進出に関する情報提供、スタートアップ、グリーン分野における中小企業への支援事業を行う</p> <p>② 「日本アセアンビジネス促進プラットフォーム」のアセアン各地の商工会議所等と連携し、セミナーや商談会、現地視察等を実施するほか、海外展開のコンサルティング等の個別支援にも一層注力し、中小企業のアセアン各国等との貿易・投資促進を支援する</p> <p>③ 若手経営者との交流事業を通じたネットワークの構築、国内外の高度外国人材の活用に関する情報提供や他部署とも連携した相談会の開催、企業の現地ジョブフェアへの参加など、人材育成・交流事業に取り組む</p>	<p>① セミナー等参加者数</p> <p>② セミナー等参加者数 商談件数 相談件数</p> <p>③ セミナー等参加者数</p>

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> オンラインも活用し、アセアンへの販路拡大(スタートアップ、グリーン分野含む)、投資・進出促進を図るイベントを開催。 本プラットフォームでアセアンの商工会議所や現地大学と連携し、「高度外国人材」の活用に資する事業を展開 	<p>【内容】</p> <p>① アセアン各国のビジネス促進セミナー、交流会の開催</p> <p>② アセアン大手百貨店等や販社等と連携したグローバル・バイヤーズの開催、海外展示会への出展や大手ECサイトへの出店を通じた販路拡大機会の提供、製造分野(投資・進出)とサービス分野(販売)の両分野でオンライン視察会を開催するほか、中小機構等と連携し投資、進出、販売などビジネス相談を常時受付できる体制を構築する</p> <p>③ 若手経営者との交流事業の継続開催、アセアン現地の有望な大学と在阪企業とのマッチング会の開催</p> <p>【スケジュール】</p> <p>① 通年</p> <p>② 7月、10月、2月</p> <p>③ 9月、1月</p>

7. 商流創造・グローバル展開パッケージ

③1 クロスボーダー市場展開支援

貿易

国際ビジネス

中国ビジネス

目的 中小企業の海外展開支援・輸出振興、外国企業の大阪進出・投資誘致による経済活性化

	事業概要	評価指標
中期計画	<p>① 海外市場開拓支援：日本企業(スタートアップ含む)の販路開拓、新規調達、海外展開を支援するため、国内外バイヤー・サプライヤーとのマッチング事業(グローバル・バイヤーズ)や海外展示会への出展等を実施する</p> <p>② 中国ビジネスプラットフォーム：日中を取り巻く政治・経済環境の変化リスクに対応すべく、攻めと守りのバランスを考え、時宜をえたテーマのセミナーなどを開催するほか、現地に実務視察団を派遣して企業の対中ビジネスを判断する場を提供する中でも、中国が直面する急速な高齢化問題に対し、日本が蓄積したノウハウを提供することにより、日本企業のビジネス拡大と中国等の社会課題解決に寄与する日中シルバービジネス交流会を状況を見据え立ち上げる</p> <p>③ グローバルサウス等新興国ビジネス研究会：インド等南西アジア、アフリカ、中東、南米を対象とし、製造拠点設置、人材確保などをテーマとしたセミナー、交流会、相談会、視察などを開催する</p> <p>④ “新”大阪プロモーションプロジェクト：海外の有力企業を大阪に誘致するため、万博後に国際化の進む大阪を海外企業が知り、市場可能性を把握する機会を提供する</p> <p>⑤ 大阪外国企業誘致センター(O-BIC)：政府の対日投資策や国内外のジェトロ、各国公館との連携を図り、外国企業の大阪進出を支援するとともに、国内外で大阪の誘致に向けたプロモーションを活動を行う</p> <p>⑥ ビジネス実務支援：海外展開に必要な講座や個別相談を随時開催する</p> <p>⑦ 特惠・非特惠原産地証明：中堅・中小企業等の円滑な貿易促進のため、各種貿易証明書、特定原産地証明書の発給等を行う また、RCEP等EPA特定原産地証明書の活用に向け、書類作成方法に関する相談事業を行うとともに、自己証明制度の原産品申告書等の作成代行サービスを実施する</p>	<p>① 商談数</p> <p>② 参加者数</p> <p>③ 参加者数</p> <p>④ ⑤問合せ対応件数、誘致件数</p> <p>⑥ 支援企業数</p> <p>⑦ 貿易証明書発給件数</p>

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	<ul style="list-style-type: none"> 各国に関する情報提供セミナーや商談会・交流会を開催 海外への販路開拓を目的とした“グローバルバイヤーズ”をシリーズとして開催 企業の海外ビジネス促進及び海外企業の大阪誘致を目的とした現地視察会や展示会出展を実施 外国人材活用をテーマとした交流会を開催 海外企業が製品・サービスの市場性を確認できる場を整備 国内外のビジネスマンや在日外国公館等に向けて大阪をPRするとともに、大阪外国企業誘致センター(O-BIC)で、外国企業の大阪進出を支援 貿易証明の発給、貿易実務セミナーや相談事業を実施 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各国公館等と連携し、現地情報を伝えるセミナーや商談会・交流会を開催する 「中国ビジネスプラットフォーム」、「グローバルサウス等 新興国ビジネス研究会(特に「インド等南西アジア部会」と「アフリカ部会」)」等の地域別PFでセミナーや商談会・交流会を開催する 各地(アセアン、G7諸国等)への販路開拓を目的としたグローバル・バイヤーズをシリーズで開催 海外大学や教育機関(日本語学科等)との連携による人材交流や人材マッチング機会の提供 海外企業がテストマーケティングを行うことができる環境を整備・PRする 在阪企業の海外ビジネスを支援するため、北米、アセアン、欧州等に向けた視察団の派遣や展示会出展を実施 一般/EPA原産地証明書などの発給、関連セミナー、無料相談の実施により貿易業務の円滑化を促進 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通年 : 「グローバル・バイヤーズ」(日本企業の海外市場開拓・輸出入取引支援事業)を開催 通年 : 表敬、セミナー、交流会等を開催 7月～11月 : アメリカビジネス勉強会(全5回) 5月～11月 : インド進出勉強会(テーマ別・複数回) 7月 : テストマーケティング推進事業開始

インフラ整備

③2 都市インフラの整備促進

建設・建材

運輸

都市活性化

国際ビジネス

目的 大阪・関西の経済発展に必要な鉄道・道路・港湾・空港等の都市インフラや、
夢洲・新大阪駅周辺地域等の新都心拠点の整備促進

	事業概要	評価指標
中期計画	<ul style="list-style-type: none"> ① 北陸新幹線の大阪延伸に向け、「北陸・関西連携会議」や「北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会」の活動等を通じて、要望活動や機運醸成事業を実施する ② リニア中央新幹線の全線開業に向け、「リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会」「リニア中央新幹線建設促進経済団体連合会」の一員としての要望活動や機運醸成事業を実施する ③ 「関西3空港懇談会」「関西国際空港全体構想促進協議会」の活動等を通じて、関西の成長に資する航空インフラ整備に取り組む ④ 関西の高速道路ミッシングリンク解消に向け、淀川左岸線(延伸部・2期)の整備等について、「関西高速道路ネットワーク推進協議会」の活動を通じて要望活動を実施する ⑤ 夢洲や新大阪周辺地域の魅力ある都心づくりに関する意見発信や、関係者と連携した機運醸成と整備計画の具体化に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ① 要望実現状況 ② 要望実現状況 ③ 要望実現状況 ④ 要望実現状況 ⑤ 要望実現状況

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度 事業計画	<ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会や北陸・関西連携会議等を通じ、北陸新幹線の早期延伸に向けた要望等を行う ・リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会等の一員として、早期全線開業に向けた要望・機運醸成を行う ・IR開業を見据え、淀川左岸線(延伸部・2期)の整備等を要望する ・関西国際空港の発着容量拡大に向けて取り組む ・新大阪駅周辺のまちづくり等に継続して参画する 	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北陸新幹線、リニア中央新幹線の早期全線開業に向けた大会の開催 ・北陸新幹線、リニア中央新幹線、高速道路ネットワークの早期整備に関する要望活動 ・北陸・関西連携会議(福井)の開催 ・新大阪駅周辺のまちづくり検討に関する議論に参画 <p>【スケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通年 大会開催、決議採択 ・通年 要望活動、機運醸成の取り組み ・通年 所属する協議体等への参画

提言・要望

③③ 国・自治体等への政策提言・要望活動の実施

経済政策・法規

税制

中堅・中小

都市活性化

目的 大阪・関西の成長に不可欠な国・自治体等の政策実現

	事業概要	評価指標
中期計画	① 国・地元自治体等に対し、大商中期計画の推進をはじめ、会員企業の経営環境改善(中小企業対策、税制改正等)、成長戦略、規制緩和、まちづくり等幅広いテーマでの政策提言・要望活動を実施する	① 要望実現状況

	主な取り組み	内容・スケジュール
2026年度事業計画	① 会員企業対象の経営・経済動向調査や小規模企業対象の景況調査等を随時実施 ② 国・地元自治体等に対し、中小企業対策、税制改正、産業振興等、幅広いテーマで、機動的に政策提言・要望活動を実施	【内容】 ・会員企業対象の経営・経済動向調査や小規模企業対象の景況調査等を随時実施 ・国・地方自治体等に対し、大商中期計画の推進をはじめ、会員企業の経営環境改善(中小企業対策、税制改革等)、成長戦略、規制緩和、まちづくり等幅広いテーマでの政策提言・要望活動を実施する 【スケジュール】 ・通年 経営・経済動向調査や景況調査等を随時実施 ・通年 政策提言・要望活動の実施

組織基盤の強化

効果的な広報・PR活動

- 会員と本会議所をつなぐ機関紙「大商ニュース」やホームページ、本会議所事業を紹介した「大商便利帖」、大商メルステーション、フェイスブック等のSNSの活用により、本会議所事業の広報・PRを精力的に行う
- ソーシャルメディア/SNSを活用し、これまで接点がなかった層への発信を図るとともに、大商の伴走支援による中小企業の販路開拓や新分野進出の成功事例をわかりやすく紹介し、会員企業の経営改善を支援する
- 中期計画を推進するシンポジウムを新聞社と数回共催するとともに、本会議所の活動が一層マスメディアに取り上げられるよう、報道関係者への「提案型」広報に注力する

3万会員維持・会員満足度向上

- 安定的な3万会員を維持するために、新規会員勧誘活動と会員継続促進活動を展開する
- 本会議所が実施する会員に役立つ事業を紹介して、加入を促すとともに、会員の事業・サービス利用の増加を目的とした会員満足度向上活動、会員ニーズに即した事業紹介・広報等に取り組む
- こうした活動を通じて本会議所のファンを拡大し、事業の価値の共有と会員満足度の向上を図る

支部の活動

- 経営指導員が巡回訪問し、金融、事業承継、IT化、販路開拓等、伴走型経営支援を行う
- 小規模事業者経営改善資金融資(マル経融資)等、金融に関する説明会・個別相談会を開催する
- 各地域のニーズ・特性に応じた地域活性化事業・小規模事業者支援事業等を実施する
北支部：経営力向上支援事業、商店街集客支援事業、親族内承継支援事業
東支部：中小企業の生産性向上支援、東部商店街にぎわい創出事業
中央支部：BCP策定支援事業、ミナミ活性化事業
西支部：西部エリア「え～もん市」、ものづくり加工ネットワーク強化交流会
南支部：商店街や商業施設を核とした“まちづくり”事業(あべの天王寺・サマーキャンパス、デジタルツール・デザインを活用した企画・集客力強化セミナー&ワークショップ、逸品マルシェ)



5. 部会・専門委員会・ 女性会 主要活動一覽

部会・女性会 主要活動一覽(会員数は2026年3月23日現在)

部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
マテリアル 部会 【産業部】	金属鉱業、金属製品・ 材料製造・加工・卸売 業等	1,569	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会等の開催) ・講演会テーマ：DX推進による生産性向上や、マテリアル分野の最新動向等 ○新入社員向け研修見学会、部会員向け視察会 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進(合同視察会の実施)
機 械 部会 【産業部】	機械器具・同部品製 造・卸売・修理・賃貸 業等	2,265	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・視察会等の開催) ・講演会テーマ：DXによる生産性向上や人手不足への対応、サプライチェーン強化に関する最新動向等 ・視察先：AIやIoT、ロボットの活用等、DXや独自の高い技術力により生産現場の革新や競争力の向上に取り組む企業の工場等 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進
化学・エネルギー 部会 【産業部】	化学製品製造・卸売業、 医薬品製造業、燃料製 造業、電気業、ガス業、 熱供給業、水道業等	1,757	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会等の開催) ・講演会テーマ例：環境・エネルギー関連政策の動向、化学・エネルギーに関連する技術開発動向、多様な企業の環境に関する取り組み、環境重視の経営戦略等 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進
織 維 部会 【流通・サービス産業部】	繊維・衣服等繊維製 品・身の回り品製造・ 加工・卸売業等	1,019	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会の開催) ・講演会テーマ例：最新のファッショントレンド、業界動向等 ○繊維ファッション産業振興事業の実施 ・大阪ファッション産業振興フォーラムの実施 先進企業の事例紹介、新技術のプレゼンテーション、交流会の開催 ○素材調達商談会の開催
建設・建材 部会 【地域振興部】	林業、土木建築工事業、 建築業、木材・木製品 製造業、建物サービス 業、設備工事業等	4,092	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会等の開催) ・講演会テーマ例：2030年IRに向けた大阪のまちづくり、循環型経済形成に向けた取り組み等 ○部会内及び他部会との連携による相互交流促進
貿 易 部会 【国際部】	各種商品輸出入業等	1,282	<ul style="list-style-type: none"> ○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会等の開催) ・講演会テーマ例：国際経済情勢、通商施策やFTA等 ○貿易・国際ビジネス実務支援(人材育成・ビジネス機会創出含む) ・貿易実務・国際ビジネス実務セミナー等の開催 ・貿易関連施設視察(オンライン含む) ・展示会出展支援、商談会や交流会の実施 ○そのほかの貿易関連支援事業 ・貿易関連証明書の発給 ・EPAを利用した海外販路開拓支援 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進

部会・女性会 主要活動一覽(会員数は2026年3月23日現在)

部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
小売部会 【流通・サービス産業部】	各種商品小売業 等	1,929	○部会員の経営に役立つ情報の提供 ・小売業の動向・流通先進事例を紹介する講演会・見学会の開催 ・個店や商店街等の経営改善に役立つ講演会等の開催
生活用品部会 【地域振興部】	皮革製品・家具・文具・楽器・装飾品・貴金属・履物・玩具・陶磁器・建具・家庭用品製造・卸売業 等	1,142	○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会等の開催) ・講演会テーマ例：広報・マーケティング事例、消費者動向、市場動向、経営論、経営戦略等 ○部会内及び他部会との連携による相互交流促進
紙・印刷部会 【総務企画部】	パルプ・紙・紙加工品製造業、印刷業、製版業、製本業、印刷に伴うサービス業 等	901	○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会等の開催) ・見学先：先端的な取り組みを行う企業施設やプロジェクト関連施設、各種産業関連施設・工場等 ○他部会との連携による相互交流促進
食料部会 【地域振興部】	農業、漁業、食料品・飲料製造・卸売業、飲食店 等	2,187	○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会の開催) ・講演会テーマ例：食業界におけるトレンドや人材確保・育成の取り組み、食関連企業の経営戦略、食のSDGsなど ・見学会テーマ例：先進的な取り組みを行う食品工場・飲食店等 ○他部会との連携による相互交流促進
金融部会 【総務企画部】	銀行・信託業、投資業、証券業、保険業、保険媒介代理業、保険サービス業、商品取引業、その他金融業 等	546	○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会の開催) ・講演会テーマ例：最近の経済情勢、企業を取り巻く金融環境等 ○他部会との連携による相互交流促進
運輸部会 【地域振興部】	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に付帯するサービス業 等	1,272	○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会の開催) ・講演会テーマ例：空港、港湾、鉄道、高速道路等の交通・インフラをめぐる問題、関西における交通・観光政策等 ○他部会との連携による相互交流促進
サービス産業部会 【流通・サービス産業部】	不動産業、物品賃貸業、旅館、駐車場、人材派遣業、デザイン業、警備業、教育施設、廃棄物処理業、経営コンサルタント、その他サービス業 等	7,385	○部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会・見学会の開催) ・講演会テーマ例：景気動向、新ビジネスや新サービス、DX、都市開発、サービス業の動向・先進事例のほか、各種経営課題等 ○分科会(不動産分科会、経営理念分科会、人材育成分科会)による活動

部会・女性会 主要活動一覽(会員数は2026年3月23日現在)

部会
【 】は担当部署

所属業種

会員数

主たる活動・具体的な事業

情報・通信
部会
【産業部】

新聞業、出版業、通信業、放送業、情報サービス・調査業、広告業等

2,099

- 部会員の経営に役立つ情報の提供(講演会の開催・視察団の派遣)
 - ・講演会テーマ：業界動向や国内外の先進事例等
 - ・視察先：ビジネスの参考となる情報・通信分野の先進地域
- デジタル技術等の次世代技術を活用した、既存産業の高度化や新規ビジネスの開発支援(デジタル変革推進委員会との共管)
 - ・次世代テックフォーラムの運営
- 他部会・委員会・団体との連携による相互交流促進

女性会
【総務企画部】

女性経営者・幹部

243

- 女性経営者・幹部の資質向上
 - ・講演会・セミナー、経営事例発表会等の開催
 - ・委員会を通じた活動推進・相互研鑽、機関誌「女性会NOW」の発行
- 女性経営者同士の交流・ネットワーク拡大
 - ・全国商工会議所女性会連合会、関西商工会議所女性会連合会、大阪府商工会議所女性会連合会の総会・講演会・研修会への参加や国内外の女性経営者・幹部との交流・懇談会の開催
- 女性起業家育成の支援
 - ・女性起業家大賞の推薦・表彰

専門委員会 主要活動一覽

委員会
【 】は担当部署

主たる活動・具体的な事業

経済政策・法規
委員会

【総務企画部】

- 企業の経営環境の改善や、大阪・関西の活力増進、わが国経済の力強い成長の実現に向け、政府・日本銀行・地方自治体等の経済財政政策、金融政策、産業振興施策や、企業法制の整備等に関する意見、要望の建議
- 政策提言活動の精力的実施
 - ・調査や委員会、幹事会での議論を通じた会員企業の経営課題や政策ニーズの把握・意見取りまとめ
 - ・政府関係機関や与党、地方自治体等との対話活動の強化、日本銀行総裁との懇談会の開催
- 「経営・経済動向調査」等の実施
- 法律懇話会、企業法実務基礎講座の開催
- 最新情報の提供
 - ・法改正や制度変更に応じたセミナー・説明会等の開催

税制
委員会

【総務企画部】

- 中小企業をはじめ企業の成長力強化・経営基盤強化、地域経済の活性化を図る税体系の構築に向けた要望の建議(「次年度税制改正に関する要望」等)
 - ・調査や委員会、幹事会での議論等を通じたニーズの把握・意見のとりまとめ、与党や政府関係機関への要望活動の実施等

中堅・中小企業
委員会

【総務企画部】

- 中堅・中小・小規模企業の成長力強化・経営課題への対応・経営基盤強化に向けた意見、要望の建議(「中堅・中小・小規模企業対策に関する要望」等)
- 調査の実施
 - ・政策ニーズや経営課題を把握するため、会員企業等を対象にアンケート調査等を実施
- 政策提言活動の実施
 - ・調査や業種(部会)・支部代表との意見交換会、委員会での議論を通じた会員企業の経営課題や政策ニーズの把握・意見のとりまとめ、与党・政府関係機関への要望活動の実施等
- 最新情報の提供
 - ・中小企業政策等に関するセミナー・説明会等の開催

専門委員会 主要活動一覽

委員会
【 】は担当部署

主たる活動・具体的な事業

産業技術振興・
スタートアップ
連携委員会
【産業部】

- ものづくり×イノベーションプロジェクト
 - ・地域間の連携によるスタートアップの商圏の拡大や、新たな技術・ソリューションを有するスタートアップと既存企業の連携によるイノベーションの創出、ビジネスの拡大を支援する「スタートアップ支援事業」の推進
 - ・中小企業等のSDGs/ESGに係る取り組みに資する事業を展開し、グリーンイノベーションの実現を目指す「SDGs/ESGプラットフォーム」の運営
 - ・技術探索を支援するオープンイノベーション支援事業を通じた新技術・製品開発、新ビジネスの創出を行う「MoTTto OSAKA オープンイノベーションフォーラム」の運営
- まちなかりビングラボプロジェクト
 - ・企業や住民等の参画による新たな価値やビジネスの創出をめざす「リビングラボ」の推進(※デジタル変革推進委員会との共管)
 - ・都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の運営支援(※デジタル変革推進委員会との共管)
- 新事業共創ファーム(仮称)
 - ・大阪、京都、神戸の商工会議所の連携による、大阪・関西万博にて披露された技術をはじめとする、中小企業やスタートアップが開発した技術・サービスの社会実装と事業化の支援
- 国・自治体等への政策提言・要望活動の実施

デジタル変革
推進委員会
【産業部】

- ものづくり×イノベーションプロジェクト
 - ・デジタル技術等の次世代技術を活用した、既存産業の高度化や新規ビジネスの創出を支援する「次世代テックフォーラム」の運営(※情報・通信部会との共管)
- まちなかりビングラボプロジェクト
 - ・企業や住民等の参加による新たな価値やビジネスの創出をめざす「リビングラボの推進」(※産業技術振興・スタートアップ連携委員会との共管)
 - ・都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の運営支援(※産業技術振興・スタートアップ連携委員会との共管)
 - ・新ビジネスを創出するため、大阪のまちなかをフィールドとした「実証事業の推進」
- 中堅・中小企業等のDX支援
 - ・中堅・小企業等のDX推進の支援策を取りまとめ、大阪・関西の経済団体、関係団体等が一体となったDX支援を展開
- 国・自治体等への政策提言・要望活動等の実施
 - ・国・自治体に対するデジタル変革に関する分野の政策提言・要望活動の実施

専門委員会 主要活動一覽

委員会
【 】は担当部署

主たる活動・具体的な事業

ライフサイエンス
振興委員会
【産業部】

- 医療機器開発等の振興
 - ・医療機器等開発支援プラットフォーム「次世代医療システム産業化フォーラム(MDF)」の実施
 - ・医工連携マッチングや事業化コンサルティング、医療機器等ユーザー評価、販路開拓支援等の実施
 - ・MDF分科会の運営(デジタル医療、看護・在宅医療、介護・福祉、再生医療等)
 - ・国立病院機構大阪医療センターや大阪大学医学部附属病院、国立循環器病研究センター、医薬基盤・健康・栄養研究所、公立大学法人大阪、未来医療推進機構、大阪けいさつ病院等との連携事業の実施
 - ・「未来の医療」(優しい病院、優しい介護、環境配慮の医療など)実現に向けた事業の実施
 - ・メドテック・ヘルステック分野におけるグローバルエコシステムの構築、多角化(メドテックアクチュエーター等との連携)
 - ・途上国市場開拓事業の実施(JICA関西との連携)
- 創薬分野の振興
 - ・創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク(DSANJ)の運営
 - ・DSANJ Bio Conferenceの実施
- ウエルネスビジネスの創出(スポーツ産業振興委員会との共管)
 - ・ヘルスケア共創プラットフォーム(仮称)の実施
- 未来技術×医療・健康共創プラットフォーム(仮称)の実施
- うめきた2期、大阪城東部地域、中之島等、都市開発プロジェクトとの連携事業の実施

スポーツ産業
振興委員会
【産業部】

- スポーツ関連産業の振興
 - ・スポーツ分野における新たなビジネス創出を促進するプラットフォーム「スポーツハブKANSAI」の運営 ・関係企業・団体等との連携による、ビジネスマッチングや実証研究の場の提供 ・スポーツ・ウエルネス拠点の形成に向けた活動
- スポーツイベント等の各種支援
 - ・大阪・関西におけるスポーツ団体の活動への協力
- ウエルネスビジネスの創出(ライフサイエンス振興委員会との共管)
 - ・ヘルスケア共創プラットフォーム(仮称)の実施
- 未来技術×医療・健康共創プラットフォーム(仮称)の実施

専門委員会 主要活動一覽

委員会
【 】は担当部署

主たる活動・具体的な事業

都市活性化
委員会
【地域振興部】

- 都市魅力の再構築
 - ・WEBクイズ「なにわなんでも大阪チャレンジ」等の実施を通じた大阪への郷土愛(シビックプライド)の醸成
 - ・水と光のまちづくりの活動推進
 - ・まちづくり・まちそだてにおける担い手の活躍支援
 - ・大阪城東部地区におけるまちづくりの推進、都市景観の魅力発信
 - ・交通を軸にしたインクルーシブなまちづくりの推進
- リビングラボの推進
 - ・スーパーシティの活用促進
- 都市インフラの整備促進
 - ・道路・港湾・鉄道、空港等の大阪・関西の都市インフラの整備促進(北陸新幹線及びリニア中央新幹線の早期全線開業、関西の高速道路ネットワークの早期完成、関西国際空港の機能強化などに向けた要望等)

グレーター
ミナミ
推進委員会
【地域振興部】

- グレーターミナミの活性化
 - ・企画列車「グレーターミナミTRAIN」の実施
 - ・外国人誘致・居住関連事業の実施
 - ・グレーターミナミ活性化シンポジウムの開催
 - ・商工会議所の会報誌を活用した情報発信
 - ・関係団体との連携
 - ・グレーターミナミ・シティにおける取り組み
 - ・安心安全のまちづくり
 - ・南大阪創生首長会議との連携

ツーリズム
振興委員会
【地域振興部】

- 大阪IRを機とするホスピタリティ産業の高度化促進
 - ・人材育成や周遊観光、MICEの推進を通じ、ホスピタリティ産業の高度化を目指す
 - ・大阪の幅広い製品・サービス、食材や食文化が大阪IRの調達へ参入できるよう支援
- 大阪観光局や大阪府・大阪市と連携したMICE誘致の強化
- 「食」「まち」「ひと」「文化」等大阪の魅力をSNSで発信する「くうぞ、大阪。」プロジェクトの推進
 - ・豊かな食文化を有し、多様で実力ある飲食店が数多く集積する「食のまち・大阪」をはじめ、大阪の魅力の効果的な編集と発信を通じ、周遊観光や滞在長期化を促進
- 大阪観光局(DMO)等との連携による観光及び文化振興事業の実施、本会議所の意見表明

専門委員会 主要活動一覽

委員会
【 】は担当部署

主たる活動・具体的な事業

企業成長
支援委員会
【中小企業振興部、
経営情報センター】

- 取引促進・販路開拓
 - ・町工場ネットワーク事業、2025大阪・関西万博出展支援
 - ・ザ・ビジネスモールによる企業の商取引拡大支援
- 金融支援
 - ・地元金融機関と連携した金融と経営支援の一体的取り組みの推進
 - ・「マル経融資」の利用促進
- 事業継続・自己変革支援
 - ・大阪府事業承継・引継ぎ支援センターならびに大阪府中小企業活性化協議会の運営
 - ・事業継続力強化支援事業の実施
 - ・高付加価値ビジネスモデル開発事業、自社商品開発支援事業、プロダクト・イノベーション創出支援の実施
 - ・各種共済・保険等の活用促進
- 経営改善・情報提供
 - ・法律、税務、IT、労務、新事業開発、ものづくり・技術、営業・マーケティング等の専門相談、専門家派遣型経営相談事業の実施
 - ・中小企業の生産性向上支援事業、法律講演会の実施、給与計算処理サービスの提供
 - ・IT導入支援、中小企業向けサイバー攻撃対策支援
 - ・健康経営サポート事業の実施
- 創業支援
 - ・創業応援セミナー、開業スクール、女性起業支援セミナー、女性起業家グループメンタリングプログラム、チャレンジショップの開催
 - ・地域金融支援ネットワークによる創業支援、「開業・スタートアップ応援資金」の普及促進
 - ・創業に関する各種相談事業の実施

人材育成
委員会
【人材開発部】

- 成長志向型人材の育成<人づくり>
 - ・多様な人材の活躍推進
 - ・ビジネス実務能力の向上（大商ビジネススクール）
 - ・IT人材の育成
 - ・実践的なビジネス知識の習得・評価（各種検定試験の実施）
- 挑戦する企業文化の創造<組織づくり>
 - ・経営力の向上
 - ・イノベーション志向の組織づくり
 - ・企業家精神の高揚・伝承（大阪企業家ミュージアムの運営）
 - ・健康経営の推進
- 人手不足への対応
 - ・人材（新卒・中途・外国人・障がい者・シニアなど）の採用支援、外部人材（兼業・副業等）の活用

専門委員会 主要活動一覽

委員会 【 】は担当部署	主たる活動・具体的な事業
流通活性化 委員会 【流通・サービス産業部】	<ul style="list-style-type: none"> ○商談会の開催によるビジネス拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・売り込み型の大型商談会「買いませ！ 売れ筋商品発掘市」の開催 ・個別商談会「ザ・ベストバイヤーズ」「ザ・ライセンスフェア」の開催 ・「大阪勤業展」の開催 ○商店街の集客支援 <ul style="list-style-type: none"> ・「100円商店街」「開運商店街」「スマートフォンなどICT活用」「レトロビル商店街」「商店街ちょい売り商談会」等の商店街の集客支援事業 ・大阪・関西万博に併せた商店街集客事業 ・ショッピングツーリズム振興事業 ・商店街再生事業実行委員会 ○IT・デジタルを活用した販路拡大 ○大阪クリエイティブフェアの実施(百貨店での販売機会の提供を通じて中小企業の販路開拓、企業成長を支援)
国際ビジネス 委員会 【国際部】	<ul style="list-style-type: none"> ○ものづくり×イノベーション <ul style="list-style-type: none"> ・国内外スタートアップと企業のグローバル・オープンイノベーション促進、ならびに国内スタートアップの海外展開支援 ○商流創造・グローバル展開 <ul style="list-style-type: none"> ・日本アセアンビジネス促進プラットフォーム等を活用した「販路開拓」「イノベーション創出」「人材育成・活用」等促進 ・グローバルバイヤーズ(海外販路開拓商談会、輸入ビジネスマッチング等) ・グローバルサウス等新興国ビジネス研究会を通じたビジネス支援 ・外国要人・ミッション、在日外国公館・団体等への魅力発信、万博を含む大阪ビジネスの対外プロモーション及び外資誘致 ・英文メールマガジン、英文HP等による情報発信 ・大阪の国際ビジネス環境整備に向けた意見・要望の建議
中国ビジネス 委員会 【国際部】	<ul style="list-style-type: none"> ○商流創造・グローバル展開 <ul style="list-style-type: none"> ・中国ビジネスにかかわる企業交流の場となる「中国ビジネスプラットフォーム」の充実・活性化 ・中国とのビジネス機会創出(商談会や交流会の開催、越境EC等を利用した販路拡大の支援、ミッション派遣、海外展示会等への共同出展等) ・中国ビジネス相談、セミナー等を通じた情報提供 ・大阪のプロモーション及び外資誘致 ・中国要人・ミッション、在日外国公館・団体等への魅力発信 ・中国語HP等による情報発信

本会議所が事務局を担当する団体等一覧

総務企画部

- 関西商工会議所連合会
- 大阪府商工会議所連合会
- 関西商工会議所女性会連合会
- 大阪府商工会議所女性会連合会
- 大阪商工会議所新人会
- 大阪商工会議所議員懇親会
- 大阪チェンバーゴルフ

国際部

- 大阪対外ビジネスプロモーション協議会
- 関西日加協会
- 産業交流センター

産業部

- 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能技術コンソーシアム 関西支部
- 都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

地域振興部

- 水と光のまちづくり推進会議

人材開発部

- 大阪販売士協会
- 大阪簿記会計学協会
- 企業家研究フォーラム

組織図



会 員

議員総会 (150)

監 事 (3)

会 頭 (1)

副会頭 (8)

顧問・参与

専務理事 (1)

常務理事 (1)

理 事 (3)

常議員会 (50)

常任委員会 (3)

- 企画広報委員会
- 総務委員会
- 財務委員会

支部長・運営委員長会

部 会 (14)

- マテリアル部会
- 機械部会
- 化学・エネルギー部会
- 繊維部会
- 建設・建材部会
- 貿易部会
- 小売部会
- 生活用品部会
- 紙・印刷部会
- 食料部会
- 金融部会
- 運輸部会
- サービス産業部会
- 情報・通信部会

専門委員会 (15)

- 経済政策・法規委員会
- 税制委員会
- 中堅・中小企業委員会
- 産業技術振興・スタートアップ連携委員会
- デジタル変革推進委員会
- ライフサイエンス振興委員会
- スポーツ産業振興委員会
- 都市活性化委員会
- グレーターミナミ推進委員会
- ツーリズム振興委員会
- 企業成長支援委員会
- 人材育成委員会
- 流通活性化委員会
- 国際ビジネス委員会
- 中国ビジネス委員会

支 部 (5)

- 北支部
- 東支部
- 中央支部
- 西支部
- 南支部

女性会

事務局長 (1)

事務局

- 総務企画部
- 財務部
- 産業部
- 中小企業振興部
- 流通・サービス産業部
- 支部事務局 (5)
- 会員部
- 国際部
- 地域振興部
- 人材開発部
- 経営情報センター

6. 参考

事業数の比較

挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン **41**

価値創出・課題解決プロジェクト 24

ものづくり×イノベーションプロジェクト 8

ウェルネスビジネス創出プロジェクト 9

都市魅力再構築プロジェクト 5

まちなかりビングラボプロジェクト 2

2025年大阪・関西万博 2

経営基盤強化パッケージ 15

稼ぐ力強化パッケージ 4

人的資本強化パッケージ 4

商流創造・グローバル展開 5

インフラ整備 1

提言・要望 1

共に創る やってみなはれ! 大阪プラン **33**

価値創出・課題解決プロジェクト 18

ものづくり×イノベーションプロジェクト 6

ウェルネスビジネス創出プロジェクト 6

都市魅力再構築プロジェクト 4

まちなかりビングラボプロジェクト 2

新事業共創ファーム (仮称) 1

経営基盤強化パッケージ 14

稼ぐ力強化パッケージ 5

人的資本強化パッケージ 3

商流創造・グローバル展開 4

インフラ整備 1

提言・要望